# その他

# 映像の調整のしかた(1)



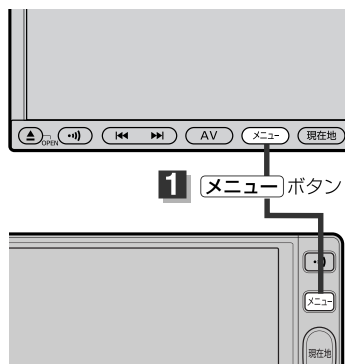
- ナビゲーション画面／CD／MP3／WMA／SD☆／iPod／Radio(AM／FM)／USB☆／AUX★／MUSIC STOCKER☆／Photoモード画面のときは、明るさ／コントラスト調整ができます。
- DVD☆／VTR／iPodビデオ／TVモード画面のときは、色の濃さ／色合い／明るさ／コントラスト調整／ディスプレイ選択*ができます。(ただし走行中は明るさ／コントラスト調整のみとなります。)
- 本機に別売のバックビューモニター／サイドブラインドモニター☆／フロントサイドビューモニター☆を接続しているときは、色の濃さ／色合い／明るさ／コントラスト調整ができます。

**アドバイス**

- ☆印：MS309D-A／MS309D-W
  ★印：MS309D-W／MS109-W
- ＊印：ディスプレイ選択はノーマル／フル／ワイド／シネマの中から表示画面を選択できます。ただし、TVモードの場合はフル固定となります。
- VTRモード画面で音声入力しか接続していない場合、それぞれのボタンは表示されても調整が反映されるのは、明るさ／コントラスト調整となります。
- 画質は、ナビゲーション画面／CD／MP3／WMA／SD☆／iPod／Radio／Photoの画面、DVD☆／AUX★／VTR／iPodビデオの画面、バックビューモニター／サイドブラインドモニター☆／フロントサイドビューモニター☆の画面で別々に調整することができます。
- 各モードの対応型式につきましては293ページ 各モードと型式の組み合せについて をご確認ください。

## 1 メニュー ボタンを2秒以上押す。

：画面右側に画面調整画面が表示されます。




**アドバイス**

✱ ボタン(オプション)に画質調整機能を設定している場合は、このボタンを押して画面調整画面を表示させることができます。「オプションボタンの設定をする」253ページ

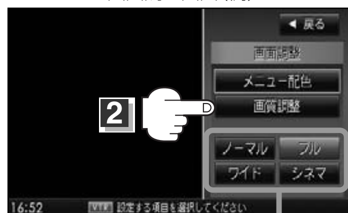
## 2

**画質調整 ボタンをタッチする。**

：画質調整画面が表示されます。

※ディスプレイ選択をする場合は566ページ「■ ディスプレイ選択の場合 」をご覧ください。

画面調整画面（例）

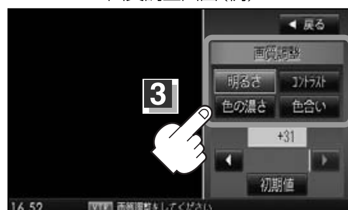



DVD☆／VTR／iPodビデオモード画面の場合に表示されます。（ディスプレイ選択*）

## 3

**調整したい項目（ 明るさ ／ コントラスト ／ 色の濃さ ／ 色合い ボタン）をタッチする。**

画質調整画面（例）




## 4

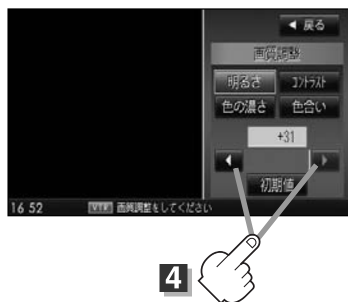
**◀ ／ ▶ ボタンをタッチして値を調整する。**



アドバイス

調整はタッチパネルの ◀ ボタンまたは ▶ ボタンをタッチしつづけると素早く調整できます。
タッチするのをやめると、その値で止まります。お好みの調整レベルでタッチするのを止めてください。

画質調整画面（例）




### ■ 明るさ（1〜31）調整の場合

**◀ ボタンをタッチすると暗くなり、 ▶ ボタンをタッチすると明るくなる。**



アドバイス

車のライトをつけているとき（ON時）とライトを消しているとき（OFF時）とで、それぞれ、明るさをメモリーしています。ライトをつけている／ライトを消しているときの明るさを、それぞれ、お好みの明るさに調整してください。

☆印：MS309D-A／MS309D-W

# 映像の調整のしかた(2)

■ コントラスト(1〜31)調整の場合

◀ボタンをタッチすると黒さが増し、▶ボタンをタッチすると白さが増す。

アドバイス

直射日光の反射などで画面が見えにくい場合は(+側へ)▶ボタンをタッチして白さを増してください。

■ 色の濃さ(1〜31)調整の場合

◀ボタンをタッチすると淡くなり、▶ボタンをタッチすると濃くなる。

■ 色合い(1〜31)調整の場合

◀ボタンをタッチすると赤が強くなり、▶ボタンをタッチすると緑が強くなる。

アドバイス

人間の肌色が自然な感じになるように調整してください。

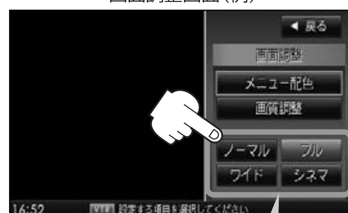
■ ディスプレイ選択の場合 (DVD☆／AUX★／VTR／iPodビデオモード画面の場合)

手順 1 (564ページ)で画面調整画面を表示する。

ノーマル／フル／ワイド／シネマの4つのタイプの中から、お好きな表示画面のボタンをタッチする。

※ディスプレイ選択の場合、ボタンをタッチした時点で確定(決定)となります。

画面調整画面(例)




ノーマル ：4：3の映像の画面
フ　ル ：4：3の映像を左右に引き伸ばし、16：9にした画面
ワイド ："フル"の違和感を少なくした画面
シネマ ：4：3の映像をそのまま拡大した画面

アドバイス

- ☆印：MS309D-A／MS309D-Wのみ。
  ★印：MS309D-W／MS109-Wのみ。
- シネマを選択した場合、映像を拡大して表示するため映像の上下が画面から切れて見えなくなります。
- AUX★／VTRモードで音声のみ入力している場合、ディスプレイ選択しても設定は反映されません。
- TVの場合はフル固定となります。



設定を終わるには…

現在地 ボタンを押すと、地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、画面調整画面に戻る。

アドバイス

画面の 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。すでに値を変更した場合はその設定で確定(決定)されます。

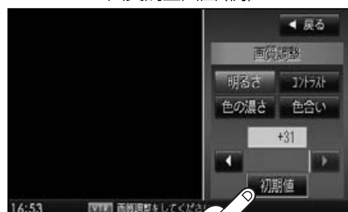
## 画質調整を初期値に戻すには

手順 3 、4 (565ページ)で調整した画質(明るさ/コントラスト/色の濃さ/色合い)を設定する前の値(初期値)に戻すことができます。

手順 1 、2 (564、565ページ)にしたがって操作し、手順 3 (画質調整画面)のとき 初期値 ボタンをタッチする。

:設定した値が工場出荷時の値に戻ります。

画質調整画面(例)




【映像調整】

その他

# メニューの配色を変える

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

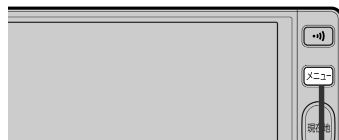
背景や情報バーなどの色を変えることができます。

**1** メニュー ボタンを2秒以上押す。

：画面右側に画面調整画面が表示されます。




1 メニュー ボタン




1 メニュー ボタン

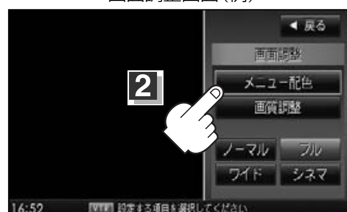
**2** メニュー配色 ボタンをタッチする。

：配色設定画面が表示されます。

※画面調整画面は、画面に映像を表示するモードの場合、ディスプレイを選択するボタンが追加されます。

「■ ディスプレイ選択の場合 」566ページ

画面調整画面（例）




**3** お好みの配色（1／2／3）ボタンをタッチする。

：3種類の配色パターンが選択できます。

配色設定画面（例）




**4** 設定を終わるには…

現在地 ボタンを押すと、地図画面に戻る。

戻る ボタンをタッチすると、画面調整画面に戻る。

※すでに配色を設定した場合はその配色で確定（決定）されます。

## メニュー配色を初期値に戻すには

上記手順 3 で変更したメニュー配色を変更する前の色（初期値）に戻すことができます。

上記手順 1 、2 と操作し、手順 3 （配色設定画面）で 初期値 ボタンをタッチする。

：メニュー配色が工場出荷時の配色に戻ります。

# 音声はそのままで画面を消すには

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

画面を消して、音声のみ聞くことができます。

**1**

**⏻ ボタン（AV電源）を2秒以上押す。**

：画面のバックライトが消えて、黒くなります。

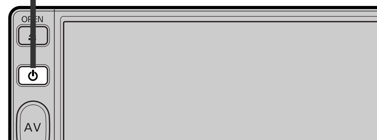
■ **再度、画面を表示する場合**

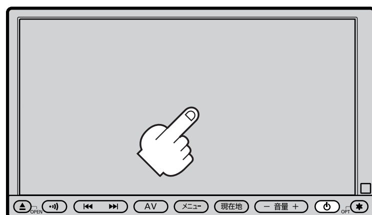
**画面をタッチするか、再度**
**⏻ ボタン（AV電源）をタッチする。**

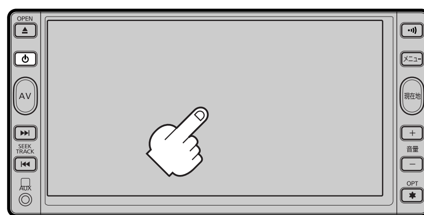
：画面のバックライトが点灯し、
画面が表示されます。

CDモード画面（例）




**アドバイス**

● バックビューモニター／サイドブラインドモニター☆／フロントサイドビューモニター☆が接続されている場合に車のシフトレバーをリバースに入れると、画面消モード中でも、モニター映像に自動的に切り替わります。
☆印：MS309D-A／MS309D-Wのみ

※シフトレバーをリバース以外に入れると、画面を消す前に表示していたモードの画面を5秒間表示してから画面消モードに戻ります。

● バックビューモニターが接続されていて、モニター映像を表示している場合は、⏻ ボタン（AV電源）を押し続けても画面を消すことはできません。

● ⏻ ボタン（AV電源）に画面消し機能を設定している場合は、このボタンを押して画面表示のON／OFFをすることができます。
☞「オプションボタンの設定をする」253ページ

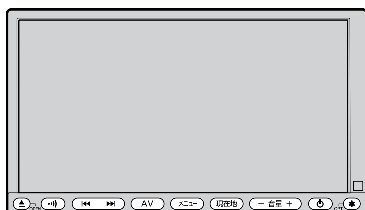
# ボタンの照明について

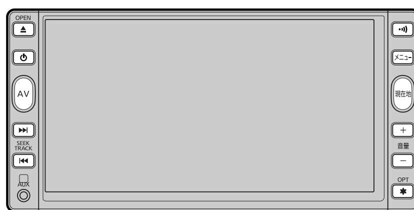
MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

車のライトをONにすると、本機のボタンの文字（音量、メニュー）やボタン（AV、⏻、現在地、•))）、イラスト（⏏、⏮、⏭、－、＋、✱）、ディスプレイ部を開いたときのイラスト（⏏）やディスク挿入口、SDカード挿入口が点灯します。

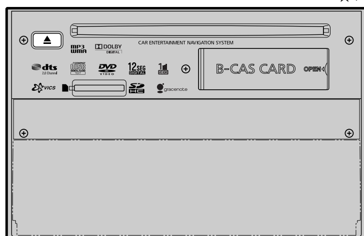
アドバイス

☆1印：ディスプレイが開いた状態はMS309D-A／MS309D-Wの場合です。MS109-A／MS109-Wのディスプレイが開いた状態につきましては49ページをご覧ください。

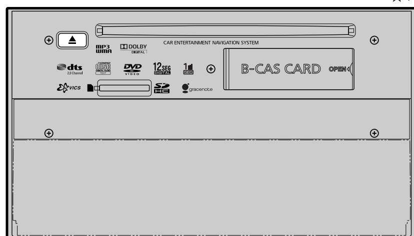



☆1




☆1



# 音声はそのままで、ナビゲーション画面を表示する(1)

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

**今のモードの音声を聞きながら、地図を見たり、ナビゲーションの操作をすることができます。**
※この操作はナビゲーション画面から操作することはできません。ナビゲーション画面を表示している場合は、573ページ手順 2 にしたがって操作し、再生させたいモードに替えてください。

## 1 各モードの画面で、［現在地］ボタンを押す。

：音声はそのままで、画面がナビゲーション画面に変わります。

CDモード画面（例）




1 ［現在地］ボタン




1 ［現在地］ボタン

### ■ 今聞いているモードの画面に戻す場合

① ［AV］ボタンを押す。

：今聞いているモードの画面に戻り、今聞いているモードの操作が可能になります。
再度、ナビゲーション画面を表示する場合は、パネルの［現在地］ボタンを押してください。




① ［AV］ボタン

### ■ 音楽／音声の再生を止める場合

① ［⏻］ボタン（AV電源）を押す。

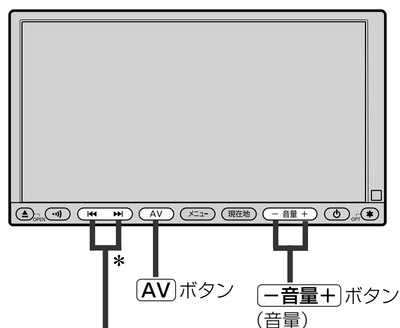
：音楽／音声の再生を中止します。

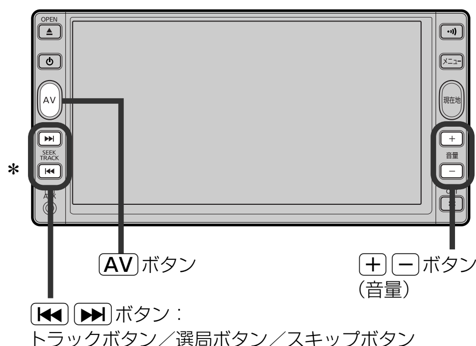



① ［⏻］ボタン（AV電源）

アドバイス

- 音量調整や⏮／⏭を使っての操作やAV OFF／ON（⏻（AV電源）ボタンを押す）は、ナビゲーション画面のままでもできます。




⏮／⏭ ボタン：
トラックボタン／選局ボタン／スキップボタン

＊用途によって呼び名が変わります。
☞292ページアドバイスをご覧ください。

- 音声はそのままで画面を消したい場合は、☞「音声はそのままで画面を消すには」570ページをご覧ください。

# Quick MENU機能について

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

オーディオとナビゲーションの各項目選択を1つの画面から操作することができます。

**1** 各モードのTOP画面で、 Quick ボタンをタッチする。

：Quick MENU画面が表示されます。

オーディオ画面（CDモード画面（例））




**2** 切り替えたい機能（メニュー）ボタンをタッチする。

：選択した機能画面が表示されます。

Quick MENU画面（例）




ナビゲーション画面で使用回数の多い機能を登録しておくことができます。

「Quick MENUの設定を変えるには」250〜252ページ

### アドバイス

- ナビゲーション画面でよく使用するメニューボタンをQuick MENUに設定することにより、より使いやすくすることができます。
- TVモードの場合 Quick ボタンは選択できません。

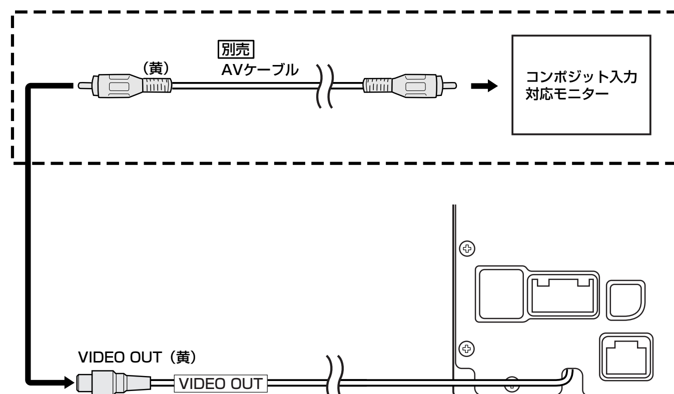
# 後席専用モニターについて



**コンポジット入力対応モニターを接続することにより“前席でナビ／後席でDVD”＊などの使い方ができます。**

＊：DVDの音声が本機から出力され、合間にルートの音声案内が聞こえます。

※接続時、車のキースイッチは「OFF」にしてください。




※コピーガードがかかっている番組やDVDは録画機器を経由してモニターで視聴すると正常に受像できません。コピーガードがかかっている番組やDVDを視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とモニターを接続してください。

**ナビゲーション画面とオーディオのモードを本機で同時起動した場合のモニターとの表示関係について**

| 本機のモード | | 本機に表示される画面 | モニターに表示される画面 |
|---|---|---|---|
| ナビ | － | ナビ | 表示されません |
| ナビ | DVD | ナビ | DVD |
| ナビ | TV（VTR／iPod ビデオ） | ナビ | TV（VTR／iPod ビデオ） |
| TV（VTR／iPod ビデオ） | － | TV（VTR／iPod ビデオ） | TV（VTR／iPod ビデオ） |
| DVD | － | DVD | DVD |
| ナビ | iPod／CD／MP3／WMA／FM／AM／SD／USB／Photo／MUSIC STOCKER | ナビ | 表示されません |
| iPod／CD／MP3／WMA／FM／AM／SD／USB／Photo／MUSIC STOCKER | － | iPod／CD／MP3／WMA／FM／AM／SD／USB／Photo／MUSIC STOCKER | 表示されません |

※TVを受信している場合、コンテンツによってはモニター出力できない場合もあります。

### アドバイス

- AV電源OFFにすると後席専用モニター側の表示も消えます。
- 後席専用モニターでは映像出力のみを行ないます。モード選択や画面の操作を行なうことはできません。操作は本機で行なってください。
- モニターでは走行中／停車中にかかわらず映像が表示されます。
- モニターは運転者が走行中に映像を見ることができない場所に取り付けてください。車種によっては取り付けできない場合があります。取り付けやコンポジット入力付対応モニター（後席専用モニター）の詳細に関しましては販売店にご相談ください。

# 個人情報の取り扱いについて 工場出荷状態に戻すには

本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合はプライバシー保護のため、お客様の責任において
本機の情報を消去してください。

## ■ 個人情報に関わる設定を初期化する場合

☞「データを初期化(消去)する」281、282ページ

## ■ それぞれの設定箇所で消去する場合

● 本機にアップデートしたGracenote データベースのデータの削除

☞「Gracenoteデータベースのデータを初期化をするには」313ページ手順 3 で
初期化 を選択決定

● 本機に録音した音楽データの削除

☞「音楽データの初期化をするには」316ページ手順 3 で
音楽データ初期化 を選択決定

● 本機に設定した地上デジタルテレビ放送に関する情報の削除

・12セグ／ワンセグ

☞「設定を初期化する」521ページ手順 4 で メモリ初期化 を選択決定

● SDカードの初期化

☞「システムの設定について」281、282ページ手順 2 で 初期化 を選択決定

# ルート案内時の注意点(1)

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

■表示されるルートは最短ルートをとらない場合があります。

■道路は日々変化しており、地図ソフト作成時期の関係から、形状、交通規制などが実際と異なる場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

■ルート探索中は、車両走行にともなう地図の移動が遅れることがあります。

■ルート探索終了後、探索されたルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。

■目的地および経由地に到着してもルートが消えない場合があります。新しいルートを探索するか、ルート削除したときにルートは消えます。

■再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。

■ルート表示時に地図を移動させると、ルートの再表示に時間がかかることがあります。

■距離優先でルート探索をした場合、細い道路の通過や有料道路の乗り降りを繰り返すことがあります。

■距離優先でルート探索をした場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので、距離優先とならない場合があります。

■道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。

■経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下のようになることがあります。

- どれか1か所でもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
- 経由地付近でルートがつながらないことがあります。
- 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- 距離優先での探索でも、細街路(白色(細線)の道路)は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。
- 現在地および目的地(経由地)付近における細街路(白色(細線)の道路)を使用したルートについては、音声での案内は行ないません。地図上のルート表示を確認のうえ、実際の交通規制にしたがって走行してください。
- 細街路(白色(細線)の道路)から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制にしたがって走行してください。

■以下のような場合、ルートが探索できないことがあります。

- 現在地と目的地が遠すぎる場合。
この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
- 交通規制で目的地や経由地まで到達できない場合。
- 極度に迂回したルートしかない場合。
- その他、条件によってはルート探索できない場合があります。

■以下のようなルートが表示されることがあります。

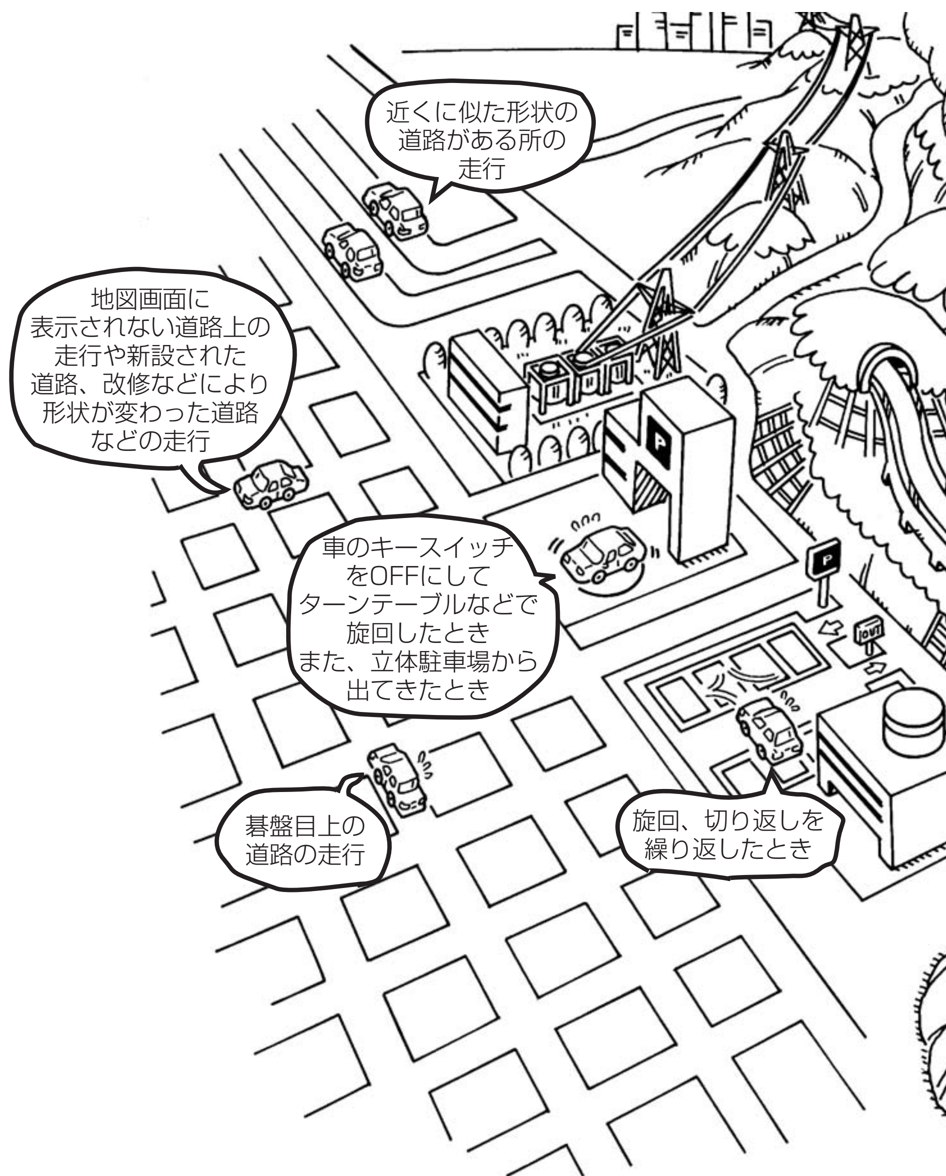
- ルート探索しても、自車マークの前または後からルートが表示されることがあります。
- 目的地を設定しても、目的地の前または後にルートが表示されることがあります。
- ルート探索しても、他の道路からのルートを表示することがあります。

  この場合は自車マークが現在地とずれている可能性がありますので、自車マークが正しい道路上に戻ってから、再度ルート探索を行なってください。
- 登録地、案内情報から呼び出した地点をそのまま目的地や経由地に設定すると、遠回りなルートを表示することがあります。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジ(IC)やサービスエリア(SA)などのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。
- 一般優先 に表示をしてルート探索させても、有料道路を通るルートが設定される場合があります。
  ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- 陸路のみで目的地に到着できるときや 探索条件 の設定でフェリーを優先"する"に設定していなくても、フェリー航路でのルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- フェリー航路は、旅客のみ、二輪車のみの航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、実際の所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。

# ルート案内時の注意点(2)

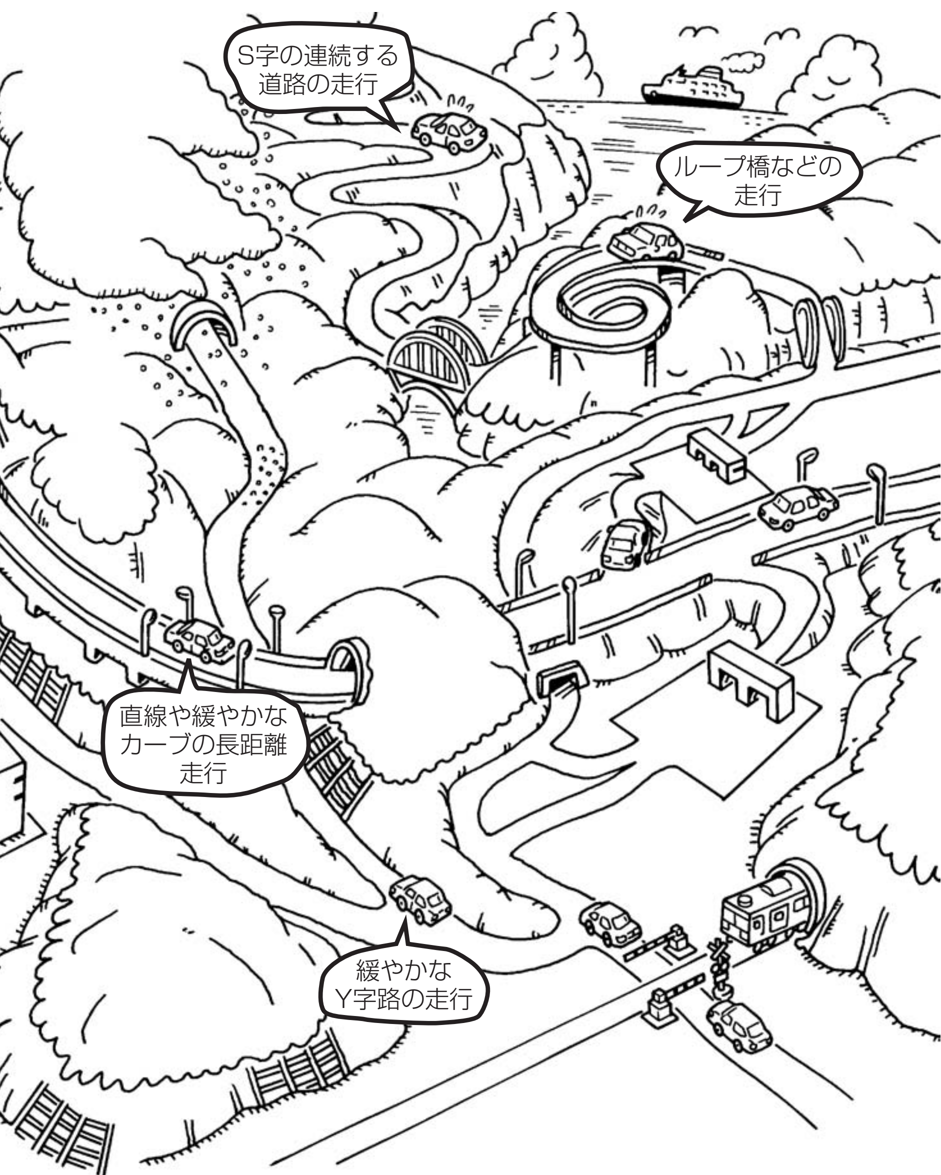
## 自車マークの表示誤差について

自車マークの現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。
故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。



## アドバイス

エンジンを始動してすぐ車を動かしたときも、自車マークの向きがずれることがあります。



# 出発地・経由地・目的地の設定について

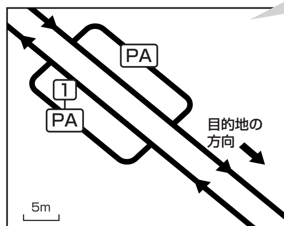
MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

## 経由地、目的地の登録のポイント

経由地、目的地は必ず最詳細地図で設定してください。
最詳細地図で設定しなかった場合、次のように設定したい場所とはちがう位置に設定してしまう場合があります。

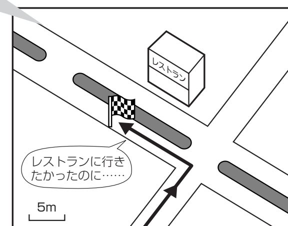
例）高速道路のPAに経由地を設定した場合

最詳細地図で見てみると･･･



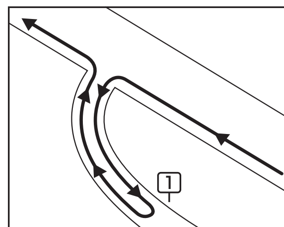

目的地方向と逆のPAに設定され、正しいルートが作れないことがあります。

例）中央分離帯のある一般道路に目的地を設定した場合




目的地と逆の車線に設定されたり、遠まわりルートを設定することがあります。

例）設定したい経由地付近に細街路がある場合

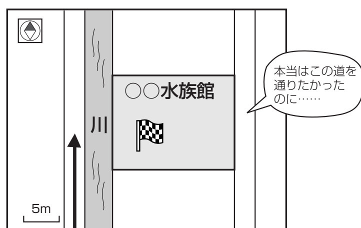



立ち寄りたい地点とは別の道路上に設定され、正しいルートが作れないことがあります。

**経由地は最詳細地図で目的地方向上にあるPA、車線側に設定してください。**
**目的地は最詳細地図で、車線等を確認して設定してください。**
**経由地／目的地は、交差点には設定しないでください。**

### メニューの検索で施設の地図を探した場合

**例）「施設や店舗を探す」で“○○水族館”の地図を表示し、目的地を登録した場合**




目的地マークに一番近い道路であるため、川向こうのこの道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地になります。

出発地／経由地／目的地のマークは施設上に登録されますが、ルート探索の実際の出発地／経由地／目的地は、登録した地点に一番近い探索データのある道路上の地点となります。このため、意図したルートとはちがうルートが設定される場合があります。
**これをさけるには、最詳細地図で、探索データのある道路のうち、お好きな道路上（目的地方向の車線側）に登録してください。**

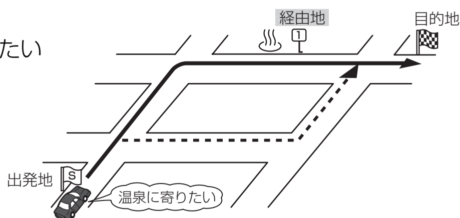
**アドバイス**

出発地／経由地／目的地を登録した地点から直線距離で一番近い道路がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。

## 経由地を使って上手にルートを作る

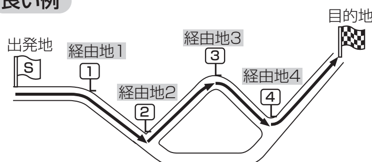
### 例）ルートの途中に立ち寄りたい場所があるとき

経由地を設定しない場合、立ち寄りたい場所を通らないルート（- - - -►）を作ることがあります。

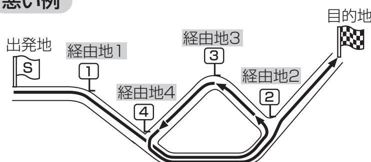



### 例）経由地は出発地（現在地）から近い順に、1、2、3…と、設定してください。

良い例




悪い例




### 例）希望する高速道路インターから乗りたい（降りたい）場合




希望するICの入口（出口）に経由地を設定します。
経由地を設定しない場合は、希望しないインターを選ぶことがあり、遠回りのルート（- - - -►）を選ぶことがあります。

# 地図ソフトについて（1）

## 株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

「本モデル」に格納されている地図データおよび検索情報等のデータの製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の改訂作業を行うため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合等、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承ください。

**重　要　!!**

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）の間の「本モデル」（「機器」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

**使　用　規　定**

1.弊社は、お客様に対し、機器の取扱説明書（「取説」）の定めに従い、お客様が管理使用する機器1台に限り本商品を使用する権利を許諾します。

2.お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。

（1）必ず安全な場所に車を停車させてから本ソフトを使用すること。

（2）車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。

3.お客様は、以下の事項を了承するものとします。

（1）本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権にもとづく権利を許諾した第三者に帰属すること。

（2）本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、全て正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても本ソフトの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。

（3）本ソフトに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、弊社の故意または重過失による場合を除き、お客様が直接被った現実かつ通常の損害の賠償に限られ、また、機器の対価としてお客様が現実に支払った金額を限度とすること。なお、この規定は、本ソフトに関する弊社の損害賠償責任のすべてを規定したものとすること。

4.お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。

（1）本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を、複製、抽出、転記、送信することまたは同時に2台以上の機器で使用すること。

（2）第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の全部または一部を使用させること。

（3）本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。

（4）その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

## 交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください

**この取扱説明書では、安全にかかわる注意事項を、次のように記載しています。**

⚠警告：　「死亡または重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

### ■運転者は、走行中に操作をしないでください。

運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

### ■操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。

安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

### ■運転中は、画面を注視しないでください。

運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

### ■常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。

本ソフトに使用している地図データ、交通規制データ、経路探索、音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

### ■一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。

一方通行表示は全ての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。

### ■本ソフトを救急施設などへの誘導用に使用しないでください。

本ソフトにはすべての病院、消防署、警察などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。（承認番号平20業使、第204-111号）
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。（承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日）
- この地図の作成にあたっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。（測量法44条に基づく成果使用承認07-173）
- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を利用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- 本ソフトを無断で複写・複製・加工・改変することはできません。
- 本ソフトに使用している電話番号検索はタウンページ2008年12月のものを使用しています。
- VICS®は財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。

# 地図ソフトについて(2)

■道路データは、高速、有料道路においてはおおむね2008年12月、国道、都道府県道についてはおおむね2008年9月までに収集した情報をもとに製作しておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。

◆リアル3D交差点 …ルート案内時、東・名・阪の主要交差点をリアルデザインで案内します。(約1710交差点、約5440画像)
※すべての交差点において収録しているわけではありません。

◆JCTビュー ………ルート案内時、自動的に高速・首都高速・都市高速のJCTをリアルデザインで案内します。(約3230ヶ所、約6470方面)

◆方面看板 …………ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。(全国の主要交差点)
※すべての交差点において収録しているわけではありません。

■細街路規制データは、おおむね2008年7月までに収録された情報をもとに製作しておりますが、表示される規制データが現場の状況と異なる場合があります。

■経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。

■交通規制は、普通自動車に適応されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。

■「市街地図」データは(株)ゼンリン発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」収録エリアにおいては、データの整備状況により一部収録していない地域があります。

■電話番号検索データはタウンページ(2008年12月発行)をもとに作成しています。タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。

■本商品に使用している渋滞統計情報は、過去の統計情報を基にした渋滞情報表示となります。(予測データ提供元:NTTデータ　予測の基となる情報:JARTIC／VICSセンター) なお、ご使用のカーナビゲーション機器によっては、渋滞統計情報が表示されない場合があります。☆

■VICSリンクデータベースの著作権は、(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会に帰属しております。なお、本ソフトは、全国47都道府県のVICSレベル3対応データを収録しております。
VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印等)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

※収録エリアには2009年4月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。
VICSサービスの開始時期については(財)道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

**VICSに関するお問い合わせ**

**(財)道路交通情報通信システムセンター　サービスサポートセンター**
**電話番号**:0570-00-8831
**電話受付時間**:9:30～17:45(土曜、日曜、祝祭日を除く)
※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
※PHSからはご利用できません。
**FAX**:03-3592-5494
**FAX受付時間**:24時間

☆印:MS309D-A／MS309D-Wのみ

## 【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報をもとに作成しております。

■道路：2008年12月(高速・有料道路)／2008年9月(国道・都道府県道)

■交通規制 ※1：2008年9月　■住所検索　：2008年11月　■電話番号検索　：2008年12月

■郵便番号検索：2008年11月　■ジャンル検索：2008年10月　■高速・有料道路料金 ※2：2008年11月

■市街地図　：2008年7月

※1：交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

※2：料金表示は、ETCを利用した各種割引などは考慮していません。

## 【VICSレベル3対応データ収録エリア】全国47都道府県

※但し、収録エリアには2009年4月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。VICSサービスの開始時期については(財)道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

**本ソフトについてのお問い合わせ先**
**株式会社 ゼンリン カスタマーサポートセンター**

**フリーダイヤル 0120-210-616**
**受付時間 10:00〜17:00　月〜金（祝日・弊社指定休日は除く）**

2009年4月発行　製作・発行／株式会社ゼンリン

90%以上収録地域 → 無印、50%以上収録地域 →　　、50%未満収録地域 →

| | |
|---|---|
| 北海道 | 札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、釧路町、岩見沢市、網走市、留萌市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、江差町、斜里町、伊達市、白老町、音更町、北斗市 |
| 青森県 | 三沢市、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、むつ市、藤崎町、大鰐町、東北町、つがる市、平川市 |
| 岩手県 | 盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、陸前高田市、釜石市、二戸市、雫石町、岩手町、滝沢村、一関市、紫波町、矢巾町、大槌町、山田町、岩泉町、八幡平市、奥州市 |
| 宮城県 | 多賀城市、仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、角田市、名取市、岩沼市、大河原町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、富谷町、色麻町、加美町、登米市、栗原市、東松島市、美里町、大崎市 |
| 秋田県 | 秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、五城目町、井川町、由利本荘市、潟上市、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市 |
| 山形県 | 山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市 |
| 福島県 | 福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、桑折町、国見町、本宮市、鏡石町、西郷村、矢吹町、小野町、田村市、南相馬市、伊達市 |
| 茨城県 | 水戸市、日立市、土浦市、取手市、ひたちなか市、五霞町、境町、守谷市、利根町、古河市、石岡市、結城市、龍ケ崎市、下妻市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、牛久市、つくば市、鹿嶋市、潮来市、茨城町、大洗町、東海村、鉾田市、神栖市、阿見町、常陸大宮市、那珂市、筑西市、板東市、稲敷市、かすみがうら市、桜川市、行方市、常総市、つくばみらい市、小美玉市、河内町 |
| 栃木県 | 宇都宮市、小山市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、真岡市、大田原市、矢板市、上三川町、二宮町、益子町、市貝町、芳賀町、壬生町、野木町、大平町、都賀町、那須町、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、下野市 |
| 群馬県 | 前橋市、高崎市、伊勢崎市、太田市、桐生市、富士見村、榛東村、吉岡町、吉井町、甘楽町、中之条町、東吾妻町、嬬恋村、草津町、みなかみ町、玉村町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市 |
| 埼玉県 | 川越市、熊谷市、川口市、さいたま市、所沢市、飯能市、加須市、本庄市、春日部市、狭山市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ケ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、鶴ケ島市、吉川市、三芳町、毛呂山町、鷲宮町、松伏町、行田市、秩父市、東松山市、羽生市、鴻巣市、坂戸市、幸手市、日高市、伊奈町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、横瀬町、皆野町、長瀞町、小鹿野町、東秩父村、美里町、神川町、上里町、寄居町、騎西町、北川辺町、大利根町、宮代町、白岡町、菖蒲町、栗橋町、杉戸町、ふじみ野市、ときがわ町 |
| 千葉県 | 千葉市、市川市、船橋市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、佐倉市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ケ谷市、浦安市、四街道市、袖ケ浦市、八街市、印西市、白井市、銚子市、館山市、成田市、東金市、鴨川市、君津市、富津市、酒々井町、富里市、印旛村、本埜村、栄町、神崎町、多古町、東庄町、大網白里町、九十九里町、山武市、横芝光町、芝山町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、南房総市、匝瑳市、香取市、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町、いすみ市 |

☆印：MS309D-A/MS309D-W

| | |
|---|---|
| 東京都 | 千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、西東京市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、瑞穂町、日の出町、あきる野市、檜原村、奥多摩町 |
| 神奈川県 | 横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ケ崎市、逗子市、相模原市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、愛川町、秦野市、座間市、松田町、山北町、箱根町、真鶴町、湯河原町、清川村 |
| 新潟県 | 新潟市、三条市、長岡市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、燕市、栃尾市、糸魚川市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、聖籠町、見附市、村上市、田上町、湯沢町、妙高市、南魚沼市、胎内市 |
| 富山県 | 富山市、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市 |
| 石川県 | 野々市町、内灘町、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、津幡町、かほく市、白山市、能美市、志賀町、川北町 |
| 福井県 | 福井市、鯖江市、坂井市、美浜町、高浜町、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、あわら市、越前市 |
| 山梨県 | 甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、笛吹市、増穂町、昭和町、富士河口湖町、上野原市、甲州市、市川三郷町、中央市 |

| | |
|---|---|
| 長野県 | 松本市、長野市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、軽井沢町、御代田町、下諏訪町、富士見町、辰野町、箕輪町、南箕輪村、松川町、高森町、阿智村、白馬村、坂城町、小布施町、山ノ内町、筑北村、安曇野市 |
| 岐阜県 | 岐阜市、多治見市、岐南町、関ヶ原町、神戸町、大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、下呂市、羽島市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、瑞穂市、笠松町、坂祝町、富加町、飛騨市、本巣市、郡上市、海津市、北方町、輪之内町、安八町 |
| 静岡県 | 浜松市、沼津市、富士市、静岡市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、東伊豆町、河津町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、芝川町、岡部町、御前崎市、吉田町、菊川市、森町、新居町、伊豆の国市、牧之原市 |
| 愛知県 | 名古屋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、春日井市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、東郷町、長久手町、豊山町、春日町、清須市、大口町、扶桑町、七宝町、美和町、甚目寺町、大治町、蟹江町、飛島村、弥富市、阿久比町、東浦町、南知多町、武豊町、一色町、幸田町、三好町、御津町、豊橋市、半田市、豊川市、常滑市、新城市、美浜町、吉良町、幡豆町、小坂井町、愛西市、北名古屋市 |
| 三重県 | 津市、松阪市、いなべ市、東員町、菰野町、四日市市、伊勢市、桑名市、鈴鹿市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、玉城町、度会町、志摩市、伊賀市、木曽岬町、朝日町、川越町 |
| 滋賀県 | 近江八幡市、草津市、大津市、彦根市、長浜市、守山市、栗東市、野洲市、湖南市、甲賀市、安土町、日野町、竜王町、米原市、高島市、東近江市 |

# 市街地図(5m/12m/25mスケール)の収録エリア(2)

90%以上収録地域 → 無印、50%以上収録地域 →□、50%未満収録地域 →■

| | |
|---|---|
| 京都府 | 城陽市、向日市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、木津川市、精華町、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、長岡京市、宇治田原町、笠置町、和束町、南山城村、京丹後市、南丹市、大山崎町 |
| 大阪府 | 大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、泉佐野市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、田尻町、高槻市、河内長野市、泉南市、島本町、豊能町、能勢町、熊取町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村 |
| 兵庫県 | 尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、三木市、播磨町、福崎町、太子町、上郡町、神戸市、姫路市、洲本市、相生市、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、篠山市、猪名川町、稲美町、淡路市、南あわじ市、養父市、丹波市、宍粟市、朝来市、たつの市、多可町、香美町、新温泉町、加東市 |
| 奈良県 | 奈良市、橿原市、桜井市、生駒市、平群町、三郷町、斑鳩町、田原本町、明日香村、大和高田市、大和郡山市、天理市、五條市、御所市、香芝市、葛城市、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、安堵町、川西町、宇陀市、三宅町 |
| 和歌山県 | 和歌山市、海南市、岩出市、かつらぎ町、湯浅町、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市、白浜町、那智勝浦町、紀の川市、有田川町、高野町 |
| 鳥取県 | 鳥取市、米子市、倉吉市、境港市、岩美町、三朝町、日吉津村 |
| 島根県 | 松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、斐川町 |
| 岡山県 | 岡山市、倉敷市、玉野市、備前市、早島町、勝央町、久米南町、津山市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、和気町、里庄町、矢掛町、鏡野町、奈義町、西粟倉村、美作市、吉備中央町、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美咲町、浅口市 |

| | |
|---|---|
| 広島県 | 呉市、尾道市、福山市、府中市、府中町、坂町、江田島市、広島市、竹原市、三原市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、海田町、熊野町、安芸高田市 |
| 山口県 | 下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、山陽小野田市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、和木町、平生町 |
| 徳島県 | 徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、吉野川市、石井町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町、阿波市、美馬市、三好市 |
| 香川県 | 高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、土庄町、綾川町、宇多津町、まんのう町、琴平町、多度津町、三豊市、小豆島町 |
| 愛媛県 | 松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、松前町、砥部町、伊方町、久万高原町、西予市、東温市 |
| 高知県 | 高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、佐川町、梼原町、四万十市、香南市、香美市、四万十町、黒潮町 |
| 福岡県 | 北九州市、福岡市、大牟田市、久留米市、中間市、小郡市、春日市、宗像市、志免町、粕屋町、水巻町、直方市、飯塚市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、筑紫野市、大野城市、太宰府市、前原市、古賀市、那珂川町、宇美町、篠栗町、須恵町、新宮町、久山町、芦屋町、岡垣町、遠賀町、二丈町、志摩町、うきは市、大刀洗町、苅田町、吉富町、福津市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、鞍手町、大木町、築上町、みやま市 |
| 佐賀県 | 佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、白石町、嬉野市、神埼市 |
| 長崎県 | 佐世保市、時津町、長崎市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、五島市、波佐見町、対馬市、壱岐市、西海市、雲仙市、長与町、南島原市 |

☆印：MS309D-A／MS309D-W

| | |
|---|---|
| **熊本県** | 熊本市、玉名市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、山鹿市、菊池市、宇土市、植木町、大津町、菊陽町、合志市、益城町、阿蘇市、南小国町、小国町、上天草市、宇城市、高森町、天草市 |
| **大分県** | 大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、由布市、九重町、玖珠町、国東市 |
| **宮崎県** | 宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、清武町 |
| **鹿児島県** | 鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、いちき串木野市、阿久根市、出水市、伊佐市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、曽於市、霧島市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市 |
| **沖縄県** | 那覇市、宜野湾市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、本部町、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、豊見城市、与那原町、南風原町、石垣市、うるま市、宮古島市、南城市、八重瀬町 |

**アドバイス**

- 地図ソフトの更新により収録エリアは変わります。
- 収録されている市街地図データの調査終了時期は一部を除き、2008年7月です。

## 細街路(主要市区町村道路)探索エリア

細街路(主要市区町村道路)を含めたルートの探索を行なうことができます。
探索されたルートは細街路中では黄色で表示されます。

**注意** 狭すぎて、自動車が通行できない細街路を案内することがあります。
運転の際は現地の状況に従ってください。

# VICSの概要

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

**VICS**はVehicle Information and Communication System（道路交通情報通信システム）の略です。「**VICS**」および「VICS®」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

**〈概念〉**

道路交通にかかわる様々な情報を、直接車載機にリアルタイムに提供することにより、ドライバーが適切なルートを選ぶことができ、その結果として、車の流れの分散、渋滞の緩和が促され、道路交通の安全性、円滑性が向上することを目的としています。

**〈システム概要〉**

このシステムは、（財）道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）*1から、3種類のメディア（電波ビーコン、光ビーコン、FM多重放送）*2を使ってリアルタイム*3に送られてくる道路交通情報（渋滞、事故、工事、所要時間、駐車場など）を、車載機で受信、表示するというものです。表示形態は文字情報表示（レベル1）、簡易図形表示（レベル2）、地図表示（レベル3）の3段階あります。

**本機では、FM多重放送の*VICS*情報を受信し、レベル1～3を表示します。電波ビーコンや光ビーコンからの*VICS*情報を受信するには、別売のビーコンキットが必要です。**
※本書および画面表示では、**VICS**情報を“交通情報”とも呼んでいます。

*1 (財)道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）は、警察庁、総務省、国土交通省を主務官庁とする公益の財団法人です。
*2 FM多重放送では広域情報を提供します。主として、電波ビーコンは高速道路に、光ビーコンは一般道路に設置されており、走行している場所に即した情報を提供します。
*3 通信処理のため、5分程度の遅れはあります。

**〈サービスエリア〉**

東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、大阪府、愛知県、京都府、兵庫県、長野県、広島県、福岡県、宮城県、北海道（札幌地区、旭川地区、函館地区、釧路地区、北見地区）、静岡県、群馬県、岡山県、福島県、沖縄県、宮崎県、岐阜県、三重県、山口県、茨城県、和歌山県、滋賀県、奈良県、栃木県、山梨県、新潟県、石川県、熊本県、大分県、香川県、愛媛県、徳島県、高知県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、福井県、富山県、山形県、秋田県、青森県、島根県、鳥取県、岩手県、全国の高速道路（電波ビーコン）で展開されています。（平成21年3月1日現在）

**〈情報提供時間〉**

ビーコン……24時間
FM多重放送……24時間（ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、
午前1時～午前5時までは放送を休止する場合があります。）

**〈情報の更新について〉**

おおむね、5分間隔で更新されます。

**〈FM文字多重放送の一般情報（番組）の道路交通情報とのちがいについて〉**

一般情報の道路交通情報が30分ごとに手入力されるのに対して、**VICS**ではリアルタイムに情報を提供しています。

〈***VICS*** **リンクデータベースの著作権について〉**

***VICS*** リンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。

＊***VICS*** リンク：各メディアを介して車両へ道路交通情報を提供する際、道路の統一的な表現手段として「***VICS*** リンク」を定義しています。リンクは道路ネットワークを交差点、インターチェンジ、ジャンクション、分岐点、合流点等の適切な分割点（ノード）で分割し、その分割単位に付番したものであり、道路ネットワーク上の道路交通情報の表現が的確かつ効率的に行えます。

＊***VICS*** リンクデータベース：***VICS*** リンクと（財）日本デジタル道路地図協会が製作しているデジタル地図との対応テーブル。

〈***VICS*** **に関する問い合わせ先について〉**

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

| 問い合わせ先 / 問い合わせ項目 | お買い上げの販売会社 | VICSセンター*（東京センター） |
|---|---|---|
| ***VICS*** の概念、計画 | | ○ |
| レベル1の表示内容 | | ○ |
| レベル2の表示内容 | | ○ |
| レベル3の表示内容 | ○ | |
| サービスエリア | ○ | |
| 受信可否 | ○ | |
| 車載機の調子、機能、使い方 | ○ | |

＊***VICS*** **関連商品、*VICS* 情報の受信エリアや内容の概略、レベル3（地図）表示の内容に関することはお買い上げの販売会社へお問い合わせください。**

＊***VICS*** **の概念、計画、または表示された情報内容に関することは（財）VICSセンターへお問い合わせください。（ただし、レベル3（地図）表示の表示内容は除く。）**

**（財）VICSセンター**

電話受付時間　9：30〜17：45（土曜、日曜、祝祭日を除く）
電話番号　【東京センター（お客様問い合わせ窓口）ユーザー問い合わせ番号】
0570-00-8831
※PHSからはご利用できません。
全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
【PHS専用問い合わせ番号】
(03)3592-2033または(06)6209-2033
FAX受付時間　24時間
FAX番号　(03)3592－5494

**〈使用上のご注意〉**

- 提供された情報と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報はあくまでも参考情報です。
- 提供されるデータ等は最新情報でない場合があります。

# VICS情報有料放送サービス契約約款

## 第1章　総　　則

**（約款の適用）**

第１条　財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

**（約款の変更）**

第２条　当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

**（用語の定義）**

第３条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

（1）VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

（2）VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

（3）加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者

（4）VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（撹乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

## 第2章　サービスの種類等

**（VICSサービスの種類）**

第４条　VICSサービスには、次の種類があります。

（1）文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

（2）簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

（3）地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

**（VICSサービスの提供時間）**

第５条　当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

## 第3章　契　　約

**（契約の単位）**

第６条　当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

**（サービスの提供区域）**

第７条　VICSサービスの提供区域は、別表1のとおりとします。ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICSサービスを利用することができない場合があります。

**（契約の成立等）**

第８条　VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

**（VICSサービスの種類の変更）**

第９条　加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

**（契約上の地位の譲渡又は承継）**

第10条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

**（加入者が行う契約の解除）**

第11条　当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

（1）加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

（2）加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

**（当センターが行う契約の解除）**

第12条　当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2　第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

## 第4章　料　　金

**（料金の支払い義務）**

第13条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表2に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

## 第5章　保　　守

**（当センターの保守管理責任）**

第14条　当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

**（利用の中止）**

第15条　当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

2　当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

## 第6章　雑　　則

**（利用に係る加入者の義務）**

第16条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

**（免責）**

第17条　当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2　VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

〔別表1〕「サービスの提供区域」

**東京都** 23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、西東京市、多摩市、調布市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市
**神奈川県** 厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市
**埼玉県** 上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、桶川市、春日部市、加須市、上福岡市、川口市、川越市、北本市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、さいたま市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、鶴ヶ島市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、日高市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、吉川市、和光市、蕨市
**千葉県** 我孫子市、市川市、市原市、印西市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、袖ヶ浦市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市
**愛知県** 安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市、西尾市、日進市、半田市、尾西市、碧南市
**大阪府** 池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市
**京都府** 綾部市、宇治市、亀岡市、京田辺市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市
**長野県** 飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市
**兵庫県** 相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市
**福岡県** 飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、古賀市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市
**広島県** 因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市
**宮城県** 石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市
**北海道（札幌地区）** 赤平市、芦別市、石狩市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、北広島市、札幌市、砂川市、滝川市、伊達市、千歳市、苫小牧市、登別市、美唄市、三笠市、室蘭市、夕張市
**静岡県** 熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市
**群馬県** 安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市
**福島県** 会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市
**岡山県** 井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市
**沖縄県** 糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市
**宮崎県** 小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市
**岐阜県** 恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市、山県市、瑞穂市
**三重県** 伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市
**山口県** 岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、長門市、萩市、光市、防府市、美祢市、柳井市、山口市、周南市
**茨城県** 石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市
**北海道（旭川地区）** 旭川市、士別市、名寄市、富良野市、留萌市
**和歌山県** 有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市
**滋賀県** 大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市、栗東市
**奈良県** 生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市
**栃木県** 足利市、今市市、宇都宮市、大田原市、小山市、鹿沼市、黒磯市、佐野市、栃木市、日光市、真岡市、矢板市
**山梨県** 塩山市、大月市、甲府市、都留市、韮崎市、富士吉田市、山梨市、南アルプス市
**新潟県** 小千谷市、柏崎市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、白根市、燕市、栃尾市、豊栄市、長岡市、新潟市、新津市、見附市、村上市、両津市
**石川県** 金沢市、小松市、珠洲市、七尾市、羽咋市、松任市、輪島市
**北海道（函館地区）** 函館市
**熊本県** 荒尾市、牛深市、宇土市、菊池市、熊本市、玉名市、人吉市、水俣市、八代市、山鹿市
**大分県** 宇佐市、臼杵市、大分市、杵築市、佐伯市、竹田市、津久見市、中津市、日田市、別府市
**香川県** 坂出市、善通寺市、高松市、丸亀市、さぬき市、東かがわ市
**愛媛県** 今治市、伊予市、伊予三島市、宇和島市、大洲市、川之江市、西条市、東予市、新居浜市、松山市、八幡浜市
**佐賀県** 伊万里市、鹿島市、唐津市、佐賀市、多久市、武雄市、鳥栖市
**長崎県** 諫早市、大村市、佐世保市、島原市、長崎市、平戸市、福江市、松浦市
**鹿児島県** 阿久根市、出水市、指宿市、大口市、鹿児島市、加世田市、鹿屋市、国分市、川内市、垂水市、西之表市、枕崎市
**徳島県** 阿南市、小松島市、徳島市、鳴門市
**高知県** 安芸市、高知市、宿毛市、須崎市、土佐市、土佐清水市、中村市、南国市、室戸市
**福井県** 大野市、小浜市、鯖江市、武生市、敦賀市、福井市
**富山県** 魚津市、小矢部市、黒部市、新湊市、高岡市、砺波市、富山市、滑川市、氷見市
**山形県** 上山市、寒河江市、酒田市、新庄市、鶴岡市、天童市、長井市、南陽市、東根市、村山市、山形市、米沢市
**秋田県** 秋田市、大館市、男鹿市、能代市、本荘市、湯沢市
**青森県** 青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、八戸市、弘前市、三沢市、むつ市
**岩手県** 一関市、大船渡市、釜石市、北上市、久慈市、遠野市、花巻市、宮古市、水沢市、盛岡市、陸前高田市
**島根県** 出雲市、江津市、大田市、浜田市、平田市、益田市、松江市、安来市
**鳥取県** 倉吉市、境港市、鳥取市、米子市
**北海道（釧路地区）** 釧路市、根室市、帯広市
**北海道（北見地区）** 網走市、北見市、紋別市

**〔別表2〕視聴料金　315円（うち消費税15円）**
**ただし、車載機購入価格に含まれております。**

# ETCシステム利用規程(1)

（目的）

第１条　この利用規程は、東日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社及び公社等（有料道路自動料金収受システムを使用する料金徴集事務の取扱いに関する省令（平成１１年建設省令第38号）（以下「省令」といいます。）第2条第1項に基づく公告又は公示を行った地方道路公社又は都道府県若しくは市町村である道路管理者をいいます。以下同じです。）が省令第2条第2項の規定に基づき、周知すべき事項を定めたものです。

（遵守事項）

第２条　無線通信により通行料金の支払いに必要な手続を自動的に行う仕組み（以下「ETCシステム」といいます。）を利用しようとする者は、この利用規程を遵守しなければいけません。遵守しない場合は、ETCシステムを使用して通行料金を収受する東日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社及び公社等（以下「ETCシステム取扱道路管理者」といいます。）は、ETCシステムの利用を拒絶することがあります。

（利用に必要な手続き）

第３条　ETCシステムを利用しようとする者は、第一号に掲げる手続を経た上、第二号から第四号に掲げる手続きを行ってください。

一　ETCシステム取扱道路管理者又はETCシステム取扱道路管理者との契約に基づきETCカード（車載器（自動車（道路運送車両法（昭和26年法律第185号）第2条第2項に規定する自動車をいいます。以下同じです。）に取り付けて道路側のアンテナと通行料金の支払いに必要な情報を交信する無線機をいいます。以下同じです。）に挿入して車載器を作動し、及び通行料金の支払いに必要な情報を記録するカードをいいます。以下同じです。）を発行する者に定める手続によりETCカードの貸与を受けること。

二　ETCシステムを利用する自動車に車載器メーカーが適合するものと定めた車載器を購入その他の方法により取得すること。

三　前号で取得した車載器を、車載器メーカーが示す方法により自動車に取付けること。

四　料金の収受に必要な情報の安全確保の確実かつ効率的な実施を目的として設立された民法（明治29年法律第89号）第34条の財団法人が定める方法により、第二号で取得した車載器を通行料金の支払いに必要な情報を記録して利用可能な状態にすること以下「セットアップ」といいます。）ただし、二輪車（道路運送車両法第3条の小型自動車又は軽自動車である二輪自動車（側車付二輪自動車（またがり式の座席、ハンドルバー方式のかじ取り装置及び3個の車輪を備え、かつ、運転者席の側方が開放された自動車であって、三輪幌型自動車として登録されている自動車を含みます。以下同じです。）を含みます。）をいいます。以下同じです。）でETCシステムを利用する者は、セットアップに先立ち、ETCシステム取扱道路管理者が別に定めるところに従い、所定の事項をETCシステム取扱道路管理者に登録すること。

（車載器の取扱い）

第４条　車載器の分解、改造等機能を損なうおそれのある行為を行ってはいけません。

２　車載器のアンテナ周辺に物を置くなどして電波をさえぎってはいけません。

３　車載器を取得した者は、車載器の取り付けられた車両のナンバープレート（自動車登録番号標及び車両番号標をいいます。）が変更になった場合、車載器の取り付けられた車両をけん引できる構造に改造した場合、車載器を他の車両に付け換えた場合等セットアップされている情報に変更が生じた場合には、再度セットアップをしなければいけません。

（ETCカードの取扱い）

第５条　ETCカードの分解、改造等機能を損なうおそれのある行為を行ってはいけません。

２　ETCカードの貸与を受けた者は、ETCカードを紛失、盗難等により亡失した場合及び貸与されたETCカードが破損、変形した場合は、ただちにその旨をETCカードを発行した者に通知してください。

３　有効期限が経過しているETCカード及びETCシステム取扱道路管理者又はETCシステム取扱道路管理者との契約に基づきETCカードを発行する者が無効としたETCカードは利用することができません。

（利用方法）

第６条　ETCシステムを利用する者は、ETCカードを車載器に確実に挿入し、ETCシステムが利用可能な状態になったことを確認の上、ETCシステムを利用することができる車線（以下「ETC車線」といいます。）を通行してください。

（ETCシステムの利用制限等）

第７条　ETCシステム取扱道路管理者は、道路の管理上必要な場合は、予告なくETCシステムの利用を制限し、又は中止することがあります。

（通行上の注意事項）

第８条　ETCシステムを利用する者は、ETC車線（スマートIC（地方公共団体が主体となって発意し、当該地方公共団体が高速自動車国道法（昭和32年法律第79号）第11条の2第1項の規定に基づき連結許可を受けた同法第11条第一号の施設で、道路整備特別措置法施行規則（昭和31年建設省令第18号）第13条第2項第三号本文に規定するETC専用施設のみが設置され、同号イに規定するETC通行者のみが通行可能なインターチェンジをいいます。以下同じです。）の車線を除きます。）を通行する場合は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければいけません。

一　車線表示板（料金所の車線上に設置されたETCシステムの利用の可否を示す案内板をいいます。以下同じです。）に「ETC」若しくは「ETC専用」（これらの表示がある車線では、ETCシステムを利用する自動車しか通行できません。）又は「ETC／一般」（この表示がある車線では、ETCシステムを利用する自動車及びいったん停車して係員に対して通行料金を支払う車両（道路運送車両法第2条第1項に規定する道路運送車両のうち、軽車両を除くものをいいます。以下同じです。）が通行できます。）と表示されるので、これらの表示によりETC車線が利用可能であることを確認し、20キロメートル毎時以下に減速して進入すること。

二　ETC車線内は徐行して通行すること。

三　前車が停車することがあるので、必要な車間距離を保持すること。特に「ETC／一般」と表示のある車線では、前車がETCシステムを利用しない場合は、いったん停車するので注意すること。

四　路側表示器（車線の側方に設置される装置で、通行することの可否のほか、車種の区分、通行料金の額等を表示するものです。以下同じです。）に通行することができる場合は「↑」、通行することができない場合は「STOP　停車」を表示するので、これらの表示を確認すること。

五　路側表示器の表示が「STOP　停車」の場合は、ETC車線上にある開閉式の横木（以下「開閉棒」といいます。）が開かない、又は閉じるので、開閉棒の手前で停車して係員の指示に従うこと。この場合、みだりに車外に出たり前進又は後退したりしないこと。

六　路側表示器の表示が「↑」の場合は、ETC車線上にある開閉棒が開くのを確認し、開閉棒その他の設備に衝突しないよう注意の上、徐行して通行すること。

七　他の車両と並進したり、他の車両を追い抜いたりしないこと。

# ETCシステム利用規程(2)

2　ETCシステムを利用する者は、スマートICの車線を通行する場合は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければいけません。
　一　当該車線の周辺に設置している案内板等に従って徐行して進入し、指定された停止位置(以下「停止位置」といいます。)で、必ずいったん停止すること。なお、停止位置で通信開始ボタンを押す必要がある場合には、案内板等の指示に従うこと。
　二　他の自動車と並進したり、他の自動車を追い抜いたりしないこと。
　三　開閉棒が開くのを確認し、開閉棒その他の設備に衝突しないよう注意の上、徐行して通行すること。
　四　開閉棒が開かない場合は、開閉棒の手前で停車して係員に申し出ること。

3　二輪車でETCシステムを利用する者は、ETC車線を通行する場合は、前2項各号に掲げる事項のほか、次の各号に掲げる事項を遵守しなければいけません。
　一　案内板や路面表示等により、二輪車の通行が可能なETC車線であることを確認し、進入すること。
　二　案内板や路面表示等により、通行方法が示されている場合は、これらの表示に従って通行すること。
　三　蛇行、斜行したりせず、前車と十分な車間距離を保持し、1台ずつまっすぐに進入すること。

4　二輪車(この項においてのみ側車付二輪自動車を除きます。)でETCシステムを利用する者は、車線表示板に「ETC」若しくは「ETC専用」の表示がある車線を通行する場合において、開閉棒が開かない、又は閉じるときは、第1項第五号の規定にかかわらず、後退したりせず、開閉棒及び後続車等に十分注意を払い、安全を確認の上、開閉棒を避けてETC車線から退避してください。この場合、駐停車が禁止されていない場所から安全を確認の上、遅滞なく、当該ETC車線を管理するETC取扱道路管理者あてに連絡し、指示に従ってください。

5　係員が車線を横断する場合がありますので、十分に注意して通行してください。

(ETCシステムを利用しない場合の通行方法)

第9条　ETCシステムを利用しない者は、車線表示板に「ETC」又は「ETC専用」の表示があるETC車線及びスマートICの車線に進入してはいけません。誤ってこれらの車線に進入した場合は、開閉棒の手前で停車して係員の指示に従ってください。この場合、みだりに車外に出たり前進又は後退したりしてはいけません。

(通行料金の計算)

第10条　ETCシステムを利用した場合は、ETCシステム取扱道路管理者の記録装置に記録された通行実績に基づき通行料金の計算を行います。

(免責)

第11条　ETCシステム取扱道路管理者は、ETCシステムを利用しようとする者又はETCシステムを利用した者がこの利用規程に従わないで被ったいかなる損害について、一切の責任を負いません。

(別の定め)

第12条　利用証明書を必要とする場合、障害者割引措置を受けようとする場合その他ETCシステムの利用に関して必要な事項は、この利用規程に規定するもののほか別に定めます。

附則

1．この利用規程は平成20年12月1日から適用します。
2．平成18年10月25日付けETCシステム利用規程は、本規定の適用をもって廃止します。

## ETCシステム利用規程実施細則

（目的）

第１条　この実施細則は、ETCシステム利用規程（以下「規程」といいます。）第12条に基づき、ETCシステムの利用に関して必要な事項を定めるものです。

（利用方法）

第２条　東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社又は公社等が管理する有料道路において、入口料金所（利用する道路又は道路の区間の始点にあり通行券を発券する料金所をいいます。以下同じです。）で車載器にETCカードを挿入してETC車線を通行した場合、出口料金所（利用する道路又は道路の区間の終点までにあり通行料金の請求を受ける料金所をいいます。以下同じです。）又は検札料金所（通行券の検札を行う料金所をいいます。以下同じです。）で車載器にETCカードを挿入してETC車線を通行するときは、入口料金所で用いた車載器及びETCカードと同一のものを使用してください。

（通行方法）

第３条　ETCシステム取扱道路管理者が管理する有料道路において、利用証明書を必要とする場合は、通行料金の請求を受ける料金所で一般車線(ETC車線以外の車線をいいます。以下同じです。）又は混在車線（「ETC／一般」の表示のある車線をいいます。以下同じです。）を通行し、いったん停車して係員にETCカードを手渡すとともに利用証明書を請求してください。ただし、スマートICでは利用証明書は発行しません。

２　ETCシステム取扱道路管理者が管理する有料道路において、ETCシステムにより障害者割引措置を受けようとする場合は、ETCシステム取扱道路管理者が別に定める手続（以下本項において「手続」といいます。）を行ってください。なお、手続を行っていない場合、ETC車線の利用ができない場合等、係員の処理により障害者割引措置を受けようとするときには、通行料金の請求を受ける料金所で一般車線又は混在車線を通行し、いったん停車して係員に身体障害者手帳又は療育手帳を呈示の上、ETCカードを手渡してください。ただし、スマートICでは開閉棒の開閉にかかわらず、開閉棒の手前で停車して係員に申し出てください。

３　東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社又は公社等が管理する有料道路において、入口料金所で車載器にETCカードを挿入してETC車線を通行した場合に出口料金所及び検札料金所でETC車線の利用ができないときは、いったん停車してETCカードを係員に手渡してください。ただし、出口料金所がスマートICの場合は、案内板、係員の指示その他の案内に従ってください。

４　東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社又は公社等が管理する有料道路において、入口料金所で通行券を受け取った場合は、出口料金所及び検札料金所で一般車線又は混在車線を通行し、いったん停車してETCカードと通行券を係員に手渡してください。ただし、出口料金所がスマートICの場合は、当該料金所は利用できません。

５　首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、名古屋高速道路公社及び福岡北九州高速道路公社が管理する有料道路の混在車線では開閉棒を開放したままの場合があります。この場合には、路側表示器の表示内容に従い、ブース横で安全に停車できる速度と車間距離を保持して進入してください。

６　高速自動車国道において、通行止めにより途中流出した自動車が、東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社及び西日本高速道路株式会社が実施する料金調整を受けようとするときは、再流入後の通行については、通行止めによる途中流出前に用いた車載器及びETCカードと同一のものを使用してください。

# ETCシステム利用規程(3)

（徐行の方法）

第４条　規定第8条第1項第二号及び第六号並びに第2項第一号及び第三号に規定する徐行の際は、ETC車線内で前車が停車した場合、開閉棒が開かない若しくは閉じる場合その他通行するにあたり安全が確保できない事象が生じた場合であっても、前車又は開閉棒その他の設備に衝突しないよう安全に停止することができるような速度で通行してください。

（その他の事項）

第５条　次表の左欄に掲げるETCシステム取扱道路管理者が管理する有料道路において、同表中欄に掲げる場合は、同表右欄に定める取扱い方法を適用するものとします。

| ETCシステム取扱道路管理者の名称 | 場　　合 | 取扱い方法 |
|---|---|---|
| 東日本高速道路株式会社<br>中日本高速道路株式会社<br>西日本高速道路株式会社<br>本州四国連絡高速道路株式会社<br>京都府道路公社<br>兵庫県道路公社<br>山口県道路公社<br>宮城県道路公社<br>大阪府道路公社<br>神戸市道路公社<br>愛知県道路公社<br>栃木県道路公社<br>広島高速道路公社 | 車載器に路線バスとしてセットアップした車両を路線バス以外の用途で使用する場合又は車載器に路線バス以外の車両としてセットアップした車両を路線バスの用途で使用する場合 | 車載器にETCカードを挿入することなく、一般車線又は混在車線を通行し、通行券を発券する料金所では通行券を受け取り、通行料金の請求を受ける料金所では、いったん停車して係員にETCカードを手渡してください。ただし、スマートICから流入しスマートIC以外の出口料金所及び検札料金所を利用する場合は、一般車線又は混在車線を通行し、いったん停車して係員にETCカードを手渡し、スマートICの出口料金所を利用する場合は、開閉棒の開閉にかかわらず、開閉棒の手前で停車して係員に申し出てください。 |
| 東日本高速道路株式会社<br>中日本高速道路株式会社<br>西日本高速道路株式会社<br>本州四国連絡高速道路株式会社<br>京都府道路公社<br>兵庫県道路公社<br>山口県道路公社<br>宮城県道路公社<br>大阪府道路公社<br>神戸市道路公社<br>愛知県道路公社<br>栃木県道路公社<br>広島高速道路公社 | 車軸数が4の車両で車両制限令（昭和36年政令第265号）第3条第1項に定める限度以下のものが道路法（昭和27年法律第180号）第47条の2第1項に定める許可を受けて通行する場合 | セットアップを行う際に申し出されていない場合は、通行料金の請求を受ける料金所で一般車線又は混在車線を通行し、いったん停車して係員にETCカードを手渡してください。ただし、通行料金の請求を受ける料金所がスマートICである場合は、開閉棒の開閉にかかわらず、開閉棒の手前で停車して係員に申し出てください。 |

# ETCシステム利用規程（4）

| ETCシステム取扱道路管理者の名称 | 場　　合 | 取扱い方法 |
|---|---|---|
| 東日本高速道路株式会社<br>中日本高速道路株式会社<br>西日本高速道路株式会社<br>本州四国連絡高速道路株式会社<br>京都府道路公社<br>兵庫県道路公社<br>山口県道路公社<br>宮城県道路公社<br>大阪府道路公社<br>愛知県道路公社<br>栃木県道路公社<br>広島高速道路公社 | 車軸数が2以上の車両であって隣接するいずれかの車軸間距離が1.0メートル未満のものが通行する場合 | セットアップを行う際に申し出されていない場合及び該当する車両が被けん引車の場合は、通行料金の請求を受ける料金所で一般車線又は混在車線を通行し、いったん停車して係員にETCカードを手渡してください。ただし、通行料金の請求を受ける料金所がスマートICである場合は、開閉棒の開閉にかかわらず、開閉棒の手前で停車して係員に申し出てください。 |
| 東日本高速道路株式会社<br>中日本高速道路株式会社<br>西日本高速道路株式会社<br>本州四国連絡高速道路株式会社<br>京都府道路公社<br>兵庫県道路公社<br>山口県道路公社<br>宮城県道路公社<br>愛知県道路公社 | 入口料金所でETCシステムを利用して通行した自動車が事故及び故障等により通行できなくなり、出口料金所及び検札料金所をけん引された状態で流出する場合 | 出口料金所及び検札料金所で一般車線又は混在車線を通行し、いったん停車して係員にETCカードを手渡してください。ただし、出口料金所がスマートICである場合は、開閉棒の開閉にかかわらず、開閉棒の手前で停車して係員に申し出てください。 |
| 首都高速道路株式会社<br>阪神高速道路株式会社<br>名古屋高速道路公社<br>福岡北九州高速道路公社 | 乗継制度（有料道路を利用する自動車がいったん有料道路外へ出たのち、引き続き当該有料道路を利用する場合にこれを1回の通行とみなす制度をいいます。）の適用を受けようとする場合 | 入口料金所から乗継出口を経由して乗継料金所まで同一の車載器に同一のETCカードを挿入して通行してください。 |
| 阪神高速道路株式会社<br>福岡北九州高速道路公社 | 車軸数が2のセミ・トレーラー用トラクタで被けん引自動車を連結していないものが通行する場合 | 通行料金の請求を受ける料金所で一般車線又は混在車線を通行し、いったん停車して係員にETCカードを手渡してください。（ただし、阪神高速2号淀川左岸線、4号湾岸線及び5号湾岸線の料金所を除く。） |
| 首都高速道路株式会社<br>阪神高速道路株式会社<br>名古屋高速道路公社<br>福岡北九州高速道路公社 | 特定の区間・経路を通行した場合に対象となる通行料金や割引制度の適用を受けようとする場合 | 当該道路の利用開始から利用終了まで同一の車載器に同一のETCカードを挿入して通行してください。 |

| ETCシステム取扱道路管理者の名称 | 場　　合 | 取扱い方法 |
|---|---|---|
| 東日本高速道路株式会社<br>中日本高速道路株式会社<br>西日本高速道路株式会社<br>本州四国連絡高速道路株式会社<br>京都府道路公社<br>兵庫県道路公社<br>山口県道路公社<br>宮城県道路公社 | 入口料金所でETCシステムを利用して通行した自動車が、インターチェンジ等の間で、被けん引自動車との連結等により料金車種区分が変更された状態で出口料金所及び検札料金所を通行する場合 | 出口料金所及び検札料金所で一般車線又は混在車線を通行し、いったん停車して係員にETCカードを手渡してください。但し、出口料金所がスマートICである場合は、開閉棒の開閉にかかわらず、開閉棒の手前で停車して係員に申し出てください。 |
| 東日本高速道路株式会社<br>中日本高速道路株式会社<br>西日本高速道路株式会社 | けん引自動車がスマートICを通行する場合 | スマートICから流入し、スマートIC以外の出口料金所及び検札料金所を利用する場合は、一般車線又は混在車線を通行し、いったん停車して係員にETCカードを手渡してください。スマートICから流入し、スマートICの出口料金所を利用する場合は、開閉棒の開閉にかかわらず、開閉棒の手前で停車して係員に申し出てください。 |

附則

1　この実施細則は、平成20年11月19日から適用します。ただし、現にETCシステムを利用して料金徴収を行っていない道路においては、ETCシステムを利用して料金徴収を開始する日から適用します。

2　平成20年9月15日付けETCシステム利用規程実施細則は、本実施細則の適用をもって廃止します。

# 故障かな？と思ったら（1）

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

## 共　通

| 症　状 | 原　因 | 処　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **低温時（0℃以下）に車のキースイッチをONにすると、しばらく画面が暗い。** | 液晶（内部照明装置（バックライト））の特性によるものです。 | 故障ではありません。しばらくそのままでお待ちください。本体の温度が上がると元に戻ります。 | — |
| **キースイッチをONにした後、しばらく画面にムラがある。** | 液晶のバックライトの特性によるものです。 | 故障ではありません。<br>しばらくすると安定します。 | — |
| **電源が入らない。（動作しない。）** | 各リード線や各コネクターが正しく接続されていない。 | 正しく確実に接続されているか、もう一度確認してください。 | — |
| **オーディオの音が出ない。** | 音量が小さいまたは音の大きさが“0”になっている。 | [−音量+]／[+][−]ボタン（音量）で調整してください。 | 296 |
| | フェード・バランスが片方に寄っている。 | フェード・バランスを正しく調整してください。<br>※2スピーカーの場合は“0”に合わせます。 | 297、298 |
| | 本機の近くに携帯電話や無線機を置いている。 | 妨害を受ける可能性がありますので離してご使用ください。 | — |
| **音や映像がとぶ。** | ナビゲーション本体がしっかり固定されていない。 | ナビゲーション本体をしっかり固定してください。 | — |
| **本機に登録されていた情報が消失している。** | ●本機の使用をあやまった<br>●ノイズの影響を受けた<br>●修理を依頼した<br>などにより本機に保存した内容が消失する場合があります。 | 消失したデータについては補償できません。 | — |
| **ディスプレイが閉じない。** | ディスク排出処理中。 | 排出が終わったらディスクを取り出してください。取り出さないとディスプレイ部は閉じません。 | — |
| | SDカードが奥まで挿入されていない。 | 奥まで挿入してください。奥まで挿入しないとディスプレイ部は閉じません。 | 46 |
| **ディスクが出ない。** | ディスクに汚れ、傷、指紋がついている。 | ディスクの汚れ、指紋を拭きとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。<br>※ディスク要因で読み込みできないときなど、イジェクトしてから排出されるまでに時間がかかる場合があります。 | 38 |

## モニター

| 症　状 | 原　因 | 処　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **映像が出ない。** | 走行している。 | 走行中は映像を見ることができません。音声のみでお楽しみください。 | – |
| | 明るさ／コントラスト調整が暗い方いっぱいになっている。 | 明るさ／コントラストを調整してください。 | 564～567 |
| | 画面が消えている。 | 画面をタッチして、画面を表示させてください。 | 569 |
| | VTRモードになっている。 | 外部機器の電源を入れる、または他のモードに切り替えてください。（VTR未入力時は黒い画面になります。） | – |
| **表示が暗く見づらい。** | 車両側のオートライトが働いている。 | 画面の明るさはイルミに連動します。（トンネル内など画面が急に暗くなります。）オートライトが働いていないとき、またはライトをONにしていないと画面は明るくなります。 | – |
| **画面が乱れる。** | 液晶画面の近くに携帯電話や無線機がある。 | 携帯電話等の妨害により画面が乱れる場合があります。液晶画面の近くにこれらを近づけないでください。 | – |
| **画質調整ができない。** | パーキングブレーキ接続ケーブルを接続していない。 | パーキングブレーキ接続ケーブルを接続し、パーキングブレーキをかけてください。また、パーキングブレーキが“ON”になっているかどうか確認してください。 | 151 |
| **DVD☆やテレビなどの映像色や色合いが悪い。** | 調整がずれている。 | 明るさ、コントラスト、色の濃さ、色合いを調整してください。 | 564～567 |
| **映像にはん点やしま模様が出る。** | ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、他の自動車などの影響。 | 妨害電波を受けない場所に移動してください。 | – |
| **ディスプレイに光る点がある。** | 液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。 | 故障ではありませんので、そのままご使用ください。 | – |

☆印：MS309D-A／MS309D-Wのみ

# 故障かな？と思ったら(2)

## ナビゲーション

### 自車マーク関係

| 症　状 | 原　因 | 処　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **平面地図画面と3Dビューで地名表示が異なる。** | 画面が煩雑にならないよう、文字情報の間引き処理を行なっています。また道路や地名などを複数表示することもあります。 | 故障ではありません。 | – |
| **現在地が正しく表示されない。** | 走行条件やGPS衛星の状態により、表示誤差が生じた。 | GPS衛星電波を受信してください。 | 42 |
| **自車を移動させても地図がスクロールしない。** | 現在地表示になっていない。 | 現在地 ボタンを押してください。 | – |
| **自車マークが表示されない。** | 現在地表示になっていない。 | 現在地 ボタンを押してください。 | – |
| **走行すると道路が消える。** | 走行中は細街路を表示しません。 | 故障ではありません。 | 22 |
| **地図画面上のGPS受信表示がいつまでも灰色のまま。** | GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS衛星からの電波が受信できない。 | アンテナ取付位置上部に物を置いたり、GPSアンテナにペンキやワックス等を塗ったりしないでください。また、積もった雪は、取り除いてください。 | 23 |
| | GPS衛星の受信感度が悪い。 | GPS衛星からの電波が安定するまでお待ちください。 | 42 |
| **自車位置精度が悪い。** | タイヤチェーンの装着、本システムの他車への載せ替えなどにより、車速パルスからの車速推定にずれ(進みや遅れ)が発生した。 | しばらく(およそ30km/hの速度で30分程度)走行すると自動的に調整されます。 | 58 |
| | GPS内蔵レーダー探知機を設置している。 | 本機やGPSアンテナから離れた位置にGPS内蔵レーダー探知機を設置するか、使用しないでください。 | – |

## 目的地/経由地/メニュー項目などが選択または設定できない

| 症　状 | 原　因 | 処　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| 再探索時、経由地を探索しない。 | すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。 | 通過した経由地を再び経由したい場合は、再度ルート設定を行なってください。 | – |
| ルート情報が表示されない。 | ルート探索を行なっていない。 | 目的地を設定し、ルート探索を行なってください。 | 118、119 |
| | "ルート案内"が停止になっている。 | "ルート案内"を開始してください。 | 134 |
| ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。 | 自車マークが探索されたルートを走行していない。（案内記号は、探索されたルート内容に関係があるマークのみを表示） | 探索されたルート上を走行してください。 | – |
| 自動再探索ができない。 | 道幅が3m以下の細街路※（白色（細線）の道路）を走行している。<br>または自動ルートがない。 | 探索対象道路を走行してください。または手動で再度探索をやり直してください。ただし、このときは全ルート探索を行ないます。 | 118～120、143、202 |
| 経由地が設定できない。 | すでに経由地を5か所設定している。 | 経由地は5か所以上設定することはできません。数回に分けて探索を行なってください。 | – |

## 音声案内関係

| 症　状 | 原　因 | 処　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| 音声案内しない。 | 探索されたルートを外れている。 | 探索されたルートに戻るか、再度ルート探索を行なってください。 | 118~120、143 |
| | "ルート案内"が停止になっている。 | "ルート案内"を開始してください。 | 134 |
| | 消音 ボタンをタッチして音声を出なくしている。 | 音量ボタンをタッチするか 消音 ボタンをタッチして解除してください。 | 220 |
| 実際の道路と案内が異なる。 | 音声案内の内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合があります。 | 実際の交通ルールにしたがって走行してください。 | – |

# 故障かな？と思ったら(3)

## ナビゲーション

### ルート探索関係

| 症状 | 原因 | 処置 | 参考ページ |
| --- | --- | --- | --- |
| **探索されたルートが表示されない。** | 目的地の近くに道路がない。 | 目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。 | － |
| | 出発地と目的地が近い。 | 距離を離してください。 | － |
| **探索されたルートが途切れて表示される。** | 探索では、細街路※(白色(細線)の道路)を使用しないエリアがあるため*、現在地または経由地が途中から表示されたり、または途切れたりすることがあります。 | 故障ではありません。 | － |
| **大回りな自動ルートを探索する。** | 探索では、細街路※(白色(細線)の道路)を使用しないエリアがあるため*、大回りなルートになることがあります。 | 基本道路(白色(細線)以外の道路)に近づけて設定してください。 | － |
| | 出発地、目的地付近の道路に規制がある(一方通行など)ときに遠回りのルートを出すことがあります。 | 出発地や目的地を少しずらして設定してください。<br>または、通りたいルートに経由地を設定してください。 | － |
| | 細街路※(白色(細線)の道路)を探索に使用するエリアでは、現在地および目的地(経由地)付近では左折を優先しているため、遠回りになることがあります。 | 故障ではありません。 | － |
| | 車の方向(矢印の向き)が目的地方向と逆のときは進行方向にそってルートを作成するため、遠回りのルートを作成することがあります。 | 故障ではありません。 | － |
| **ランドマークの表示が実際と異なる。** | 地形データの不備や誤りにより起こることがあります。 | 地図ソフトが古い場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。 | － |
| **出発地、経由地、目的地から離れたポイントにルートが引かれる。** | 地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルート案内の開始、経由、終了点が離れてしまう。 | 近くの道路上に目的地を設定してください。ただし、近くの道路が細街路※(白色(細線)の道路)の場合、少し離れた一般道路からルートが引かれる場合があります。 | － |

## ナビゲーション

| 症　　状 | 原　　因 | 処　　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **意図したルートとは違うルートが引かれる。** | 目的地の近くに探索可能な道路がない。 | 目的地と逆の車線に設定されたりし、正しいルートが作れないことがありますので、目的地は最詳細地図で車線等を確認して設定してください。 | 576～579 |
| | 目的地を建物の中心に設定している。 | | |
| | 中央分離帯のある道路の反対側に目的地・経由地を設定している。 | 一方通行を考慮してルート探索するので大回りなルートを引く場合があります。最詳細地図で車線などを確認して設定してください。 | 576～579 |

＊：政令指定都市、および県庁所在地以外（地図ソフトの更新により変わることがあります。）
※：細街路とは道幅5.5m未満の道路のことをいいます。

## VICS関係

| 症　　状 | 原　　因 | 処　　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **VICS情報（レベル1とレベル2）が表示されない。** | VICS情報を受信していない。 | 情報を受信していないときは、表示できません。情報を受信できるまでお待ちください。 | – |
| | 交通情報番組を選択していない。 | 交通情報番組（VICS）を受信します ボタンを選択してください。 | 168、169 |
| **VICS情報（レベル3）が表示されない。** | VICS情報を受信していない。 | 情報を受信していないときは、表示できません。情報を受信できるまでお待ちください。 | – |
| | 交通情報番組（VICS）を受信します ボタンを選択していない。 | 交通情報番組（VICS）を受信します ボタンを選択してください。 | 168、169 |
| **一般情報が表示されない。** | パーキングブレーキ信号入力リード線を配線していない。 | パーキングブレーキ信号入力リード線を配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。 | – |
| | パーキングブレーキ信号入力リード線は配線しているが、パーキングブレーキを引いていない。 | | |
| | 一般情報を受信していない。 | 情報を受信していないときは、表示できません。情報を受信できるまでお待ちください。 | – |
| | 一般情報番組を受信します ボタンを選択していない。 | 一般情報番組を受信します ボタンを選択してください。 | 168、169 |

〔故障かな？と思ったら〕

その他

# 故障かな？と思ったら(4)

## ナビゲーション

### サイドブラインドモニター関係（MS309D-A／MS309D-Wのみ）

| 症　　状 | 原　　因 | 処　　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **サイドブラインドモニターの映像が映らない。** | ✱ ボタン(オプション)を押していない。 | ✱ ボタン(オプション)を押してください。 | 253 |
| | バックビューモニターに切り替わっている。 | ✱ ボタン(オプション)を押して、サイドブラインドモニターに切り替えてください。 | 253 |
| | サイドブラインドモニター ボタンを選択していない。 | サイドブラインドモニター ボタンを選択してください。 | 262 |
| **サイドブラインドモニターの映像が正しい方向（左前輪から前方向）に向いていない。** | 助手席側のドアが開いているか半ドアになっている。 | 助手席側のドアを閉じてください。 | — |
| | 助手席側のドアミラーが収納されている。 | 助手席のドアミラーを開いてください。 | 264 |
| **サイドブラインドモニターの映像が映らない。映像の映りが悪い。** | カメラレンズの前面ガラスが汚れている。 | 水を含ませた柔らかい布などで軽くふいてください。 | 269 |
| | 雨、雪などの水滴が付着している。 | 柔らかい布などでふき取ってください。 | 269 |
| | 太陽光や他の車のヘッドライトの光が直接カメラレンズ面に当たっている。 | レンズ面に当たっている光が消えれば元に戻ります。 | 269 |
| **夜間の照明が暗い。** | ドアミラーの補助照明のカバー部分が汚れている。 | 水を含ませた柔らかい布などで、軽くふいてください。 | 269 |
| | 画質調整が適切でない。 | 明るさ／コントラストを調整してください。 | 564～567 |

## CD、MP3／WMA

| 症　状 | 原　因 | 処　置 | 参考ページ |
| --- | --- | --- | --- |
| CD、MP3／WMAモードに切り替わらない。 | CD、MP3／WMAが挿入されていない。 | CD、MP3／WMAを挿入してください。 | – |
| ●再生しなかったり、大きな雑音が出たり、再生が途中で止まる。<br>●音がとんだり音質が悪い。 | CD、MP3／WMAの不良。 | 他のCD、MP3／WMAを聞いてみてください。よくなればCD、MP3／WMAの不良の可能性があります。 | – |
| | ディスクに汚れ、キズ、指紋がある。 | ディスクのクリーニング(やわらかい布などでディスクの汚れを拭きとるなど)をしてみてください。<br>また、キズのあるディスクは使用しないでください。 | 38 |
| | ディスクにラベルが貼ってある。 | ラベルがはがれているとこすれたり、ラベルがはがれ製品内部につまってしまう恐れがあります。ラベルがはがれてないか確認してください。はがれているディスクは挿入しないでください。 | – |
| | CD-Rの場合は書き込みソフト／ハードの組み合わせや書き込み速度に左右されます。書き込みの深さ、幅(面積)等の規格が合わないと音切れや音とびをしたり、再生できない場合があります。 | 書き込み速度を遅くすると、安定して焼けますので一番遅い速度での書き込みをお試しください。 | – |
| CD、MP3／WMAが入らない。 | 結露している。 | CD、MP3／WMAを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。 | – |
| | すでにCD、MP3／WMAが入っていて2枚目をいれようとしている。 | 入っているCD、MP3／WMAを取り出してから、次のCD、MP3／WMAを入れてください。 | – |
| CD-RやCD-RWを再生できない。 | ディスクがファイナライズされていない。 | ディスクをファイナライズしてください。 | – |
| ディスクを取り出したときディスクが熱い。 | ●本体を長時間使用していた。<br>●ディスクを長時間再生していた。 | 長時間使用すると本体内部の温度が上がり、ディスクを取り出すとディスク自体が熱くなることがあります。本体のディスク読み取り性能およびディスクへの影響はございませんので気をつけて取り出してください。 | – |

# 故障かな？と思ったら(5)

## CD、MP3／WMA

| 症　状 | 原　因 | 処　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **MP3／WMAファイルを再生できない。** | CD-DAデータとMP3ファイルが混在しているディスクを再生しようとした。 | CD-DAデータとMP3ファイルが混在している場合、MP3ファイルは再生できません。 | − |
| | MP3ファイルに「.mp3」、WMAファイルに「.wma」の拡張子が付いていない。 | MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」の付いたディスクに交換してください。 | − |
| | ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されていない。 | ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されたディスクに交換してください。 | − |
| | 対応していないビットレートで記録されている。 | 対応しているビットレートで記録されたMP3／WMAファイルにしてください。 | − |
| **再生が始まるまでに時間がかかる。または止まる。** | MP3／WMAディスクを再生する場合ディスクに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。 | ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3／WMA以外のデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。 | − |
| **再生中に大きな雑音が出たり、音が出なかったり、すぐ次の曲に移ったりする。** | ファイルの形式と拡張子があっていない。 | ディスクを交換してください。（MP3形式でないファイルに「.mp3」、WMA形式でないファイルに「.wma」の拡張子を付けたCD-R、CD-RWを再生しないでください。） | − |
| **聞きたいMP3／WMAファイルが見つからない。** | MP3ファイルに「.mp3」、WMAファイルに「.wma」の拡張子が付いていない。 | MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」の付いたディスクに交換してください。 | − |
| **フォルダ名やファイル名が正しく表示されない。** | ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されていない。 | ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されたディスクに交換してください。 | − |
| **ファイル再生が、記録した順と異なる。** | MP3／WMAファイルの再生順序は、CD-R／CD-RW書き込み時にライティングソフトがフォルダ位置、ファイル位置を並び替える可能性があります。 | ライティングソフトウェアによっては、フォルダ名、ファイル名のはじめに数字（01、02など）を付けることにより、再生順を指定できる場合があります。ライティングソフトウェアの取扱説明書でご確認ください。 | − |
| **CDのアーティスト名（タイトル名）などが異なって表示される。** | Gracenoteデータベースは全てのタイトル名の取得、正確性を保証するものではありません。（同じ条件のCDが存在する場合、誤って表示されることがあります。 | カスタムアップデート（個別更新）をしてタイトル情報を更新してください。 | 311～314 |

## MUSIC STOCKER（MS309D-A／MS309D-Wのみ）

### 録音（REC）

| 症　　状 | 原　　因 | 処　　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **CDを再生しても、自動で録音されない。** | 録音設定が“手動録音”に設定されている。 | 録音設定を“自動録音”に設定してください。 | 300 |
| | MP3／WMAを再生している。 | MP3／WMAは録音できません。CDディスクが挿入されているかをご確認ください。 | − |
| **録音できない。** | 録音中に車のキースイッチを変更してエンジンを始動した。 | 音楽データ修復ボタンをタッチしてデータベースの修復を行なってください。 | 315 |
| | フラッシュメモリーデバイスの容量が不足している。 | 使用状況を確認してください。録音済の曲（アルバム）を削除すると新たに録音できます。 | 317、361、367、369 |
| **録音したはずの曲（アルバム）が再生されない。または止まる。** | 再生選択画面で再生させない設定にしている。（チェックマーク（✔）を消している。） | チェックマーク（✔）を付けてください。 | 360 |
| | 再生管理データが読み取れていません。 | 録音中のエンジン始動等でデータに異常が発生した可能性がありますので音楽データ修復ボタンをタッチしてデータベースの修復を行なってください。 | 315 |
| | 録音曲数が多い。 | 曲数が多くなるとデータのチェック時間も長くなります。しばらくおまちください。 | − |
| **現在地を押しても現在地が表示されない。** | Gracenoteデータベース更新中、または音楽データ初期化中。 | 更新後または初期化後に押してください。 | − |

# 故障かな？と思ったら(6)

## SD／USB（MS309D-A／MS309D-Wのみ）

| 症　状 | 原　因 | 処　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **USBメモリデバイスを認識していない。** | 対応しないUSBメモリデバイスの可能性があります。 | 別のUSBメモリデバイスで試してください。 | 530、531 |
| | USB接続ケーブルが正しく接続されていない。 | USB接続ケーブルが正しくUSBメモリデバイスに接続されているか確認してください。 | 535 |
| **SDカードの再生が始まらない。** | 本機で再生できないSDカードを挿入している。 | 再生可能なSDカードを挿入してください。 | 546、547 |
| | 結露している。 | SDカードを取り出して電源を切った状態でしばらく放置してから使用してください。 | – |
| **SDカードを初期化できない。** | 誤消去防止スイッチを「LOCK」方向にしている。 | SDカードに誤消去防止スイッチが付いている場合、「LOCK」にしていると初期化できません。「LOCK」を解除してください。 | – |
| **Photoモードが再生できない。** | Photoモードになっていない。 | AV SOURCE画面から「Photoモード」に切り替えてください。 | 439 |
| | 対応していないファイル形式で記録されている。 | 対応しているファイル形式で記録されたファイルにしてください。 | 439 |
| **SD、USBの再生画面を表示しない。** | SDカード未挿入／USBメモリデバイス未接続。 | SDカードを挿入またはUSBメモリデバイスを接続してください。 | – |
| **MP3／WMAファイルを再生できない。** | 対応していないファイル形式で記録されている。 | 対応しているファイル形式で記録されたMP3／WMAファイルにしてください。 | 546、547、530、531 |
| **再生が始まるまでに時間がかかる。** | SDカードまたはUSBメモリデバイスに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。 | ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3／WMA以外のデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。 | – |
| **再生中に大きな雑音が出たり、音が出なかったり、すぐ次の曲に移ったりする。** | ファイルの形式と拡張子があっていない。 | MP3形式でないファイルに「.mp3」、WMA形式でないファイルに「.wma」の拡張子を付けたファイルは再生しないでください。 | – |

## iPod

| 症　状 | 原　因 | 処　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **正常に動作しない。** | 接続不良。 | 別売のiPodアダプターを確実に接続してください。iPodが正常に動作しない場合は接続前にiPodをリセットしてください。 | – |
| | 再生可能なデータがない。 | 再生可能なデータをiPod本体に転送してください。 | – |
| **ビデオ再生ができない。** | iPodがビデオ再生に対応していない。 | ビデオ再生機能のあるiPodをご使用ください。 | – |
| | USB／iPodモードを選択している。 | USB／iPodモードではビデオ再生はできません。iPodモードで再生してください。 | – |
| | iPod touchのソフトウェアバージョンが古い。 | iPod touchソフトウェアバージョンを2.0以上にしてください。 | – |
| **ビデオが途中から再生する。** | 各動画コンテンツごとにリジューム情報をiPod本体がおぼえています。 | リジューム情報をおぼえないようにするには、iPodに付属のiTunes（アイチューンズ）*で"再生位置を記憶"のチェックをOFFにしてください。 | – |
| **iPodを接続しているのに画面にiPodの接続をうながすメッセージが表示される。** | iPodビデオ認証中に車のキースイッチを変更した。 | iPodを接続し直してください。 | – |
| | モードが間違っている。<br>●USBにiPodを接続しているのにiPodモードにしている。<br>●iPodアダプターにiPodを接続しているのに、USB／iPodモードを選択している。 | 適切なモードを選択してください。 | |
| **選択できないビデオがある。** | アーティスト、アルバムなどのタイトルを登録していない。 | 本機でビデオを再生させるにはタイトルを登録してください。 | – |

*：アップル社が開発および配布している動画および音楽の再生・管理ソフト

# 故障かな？と思ったら(7)

## TV（MS309D-A／MS309D-Wのみ）

| 症　状 | 原　因 | 処　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| 映像がでない。 | ●B-CASカードを挿入していない。<br>●B-CASカードが裏返しで挿入されている。 | B-CASカードを正しく挿入してください。 | 475 |
| 文字スーパーが出ない。 | ●文字スーパーのある番組を選局していない。<br>●文字スーパー表示設定で“表示しない”にしている。<br>●受信モードがワンセグである。 | 文字スーパー表示設定で言語を選択してください。また、ワンセグの場合文字スーパーは表示されません。 | 508、510、511 |
| 字幕が出ない。 | 字幕のある番組を選局していない。 | 字幕のある番組を選局してください。12セグの場合、バナー表示の字のアイコンが明るく表示されます。 | 504 |
| 受信できない。 | エリアを変更していない。 | 視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をしてください。 | 486、487 |
| | 放送エリア内にいない。 | 地上デジタルテレビ放送は、現在のアナログテレビ放送との混信を避けるために、当初は受信エリアが限られていますが、順次拡大される予定です。お車の走行地域で放送が開始されているか確認してください。また放送エリア内に移動してください。 | － |
| | アンテナ電源の設定が正しく設定されていない。 | 本機に付属の地上デジタルテレビ放送用アンテナ以外を接続されている場合、お持ちの取扱説明書にしたがって正しく設定してください。 | 632 |
| 映像が止まったりモザイクがかかる。 | 受信モードを12セグ固定にしている。 | 自動切替に設定しておくと受信状態が悪くなった場合でも自動的にワンセグへ切り替わるため映像が止まりにくくなります。自動切替に設定してください。<br>※自動切替またはワンセグに設定しても放送局によってはワンセグ放送を行なっていない場合があります。その場合12セグのみとなるため受信エリアは狭くなり映像がうつらない場合があります。 | 510、511 |

## TV（MS309D-A／MS309D-Wのみ）

| 症　　状 | 原　　因 | 処　　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **データ放送や番組表が表示されるまでに時間がかかる。** | データ取得中のためです。 | 多少時間がかかることがあります。<br>しばらくお待ちください。 | – |
| **本機に設定した内容、プリセット登録などが消失している。** | ●初期化を行なった<br>●本機の使用を誤った<br>●ノイズの影響を受けた<br>●修理を依頼した<br>などにより本機に設定した内容が消失する場合があります。 | 消失したデータについては補償できません。 | – |

# 故障かな？と思ったら(8)

## Radio(ラジオ)

| 症　状 | 原　因 | 処　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **ラジオの自動選局ができない。** | 強い電波の放送局がない。 | 手動で選局してください。 | 396 |
| **ラジオで“ジージー、ザーザー”という雑音が多い。** | 放送局の電波が弱い。 | 他のチャンネルを選局してみてください。 | − |
| | 周りに障害物があるなど、受信状態が良くない。 | 受信状態が良くなると、映りが良くなり、雑音が少なくなります。<br>受信状態が良い所に移動してください。 | − |
| **ラジオまたはTVの入りが悪い。** | エアコンやワイパー動作に連動したノイズが発生している。 | 車両側の電装品が動くとノイズが入る場合があります。電装品の動作を止めてください。 | − |
| | 本機の近くに携帯電話や無線機を置いている。 | 妨害を受ける可能性がありますので離してご使用ください。 | − |

## DVD（MS309D-A／MS309D-Wのみ）

| 症　　状 | 原　　因 | 処　　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **字幕がでない。** | 再生しているDVDビデオに字幕が収録されていない。 | 字幕を表示することはできません。字幕が収録されているか確認してください。 | – |
| | 字幕がオフになっている。 | DVDメニューで設定を変えてください。 | 416、417 |
| **音声が出ない。** | 静止画、コマ戻し／コマ送り、スロー戻し／スロー送り中。 | 静止画、コマ戻し／コマ送り、スロー戻し／スロー送りを止めて通常再生してください。 | – |
| **再生を始めない。** | ディスクが入っていない、または、裏向きにセットされている。 | 印刷面を上にして、正しくセットしてください。 | – |
| | ディスクに汚れ、キズ、指紋がある。 | ディスクの汚れ、指紋を拭きとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。 | 38 |
| | ディスクにラベルが貼ってある。 | ラベルがはがれているとこすれたり、ラベルがはがれ製品内部につまってしまう恐れがあります。ラベルがはがれてないか確認してください。はがれているディスクは挿入しないでください。 | – |
| | 結露している。 | ディスクを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。 | – |
| | 本機で再生できないディスクを入れている。 | 本機で再生できるディスクを入れてください。 | 34～37 |
| | 本機で再生できないリージョン番号のDVDビデオを入れている。 | 本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」（2を含むもの）または「ALL」のDVDビデオを再生してください。 | 35 |
| | 視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。 | 初期設定の視聴制限レベルを確認してください。 | 428～436 |
| **“⃠”（禁止マーク）を表示するだけで、操作ができない。** | 再生しているディスクがその操作を禁止している。 | 再生しているディスクまたは場面では、その操作をすることはできません。（ディスクに付属されている説明書もあわせてご覧ください。）再生しているディスクを確認してください。 | – |
| | ディスクの構成上対応できない操作をしている。 | | |
| **音声や映像が乱れる。** | ディスクに汚れ、キズがある。 | ディスクの汚れをふきとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。 | 35 |
| | 振動の激しいところで使用している。 | 本機に振動が加わると、音とびをしたり、映像が乱れることがありあります。振動が止まると、通常の動作に戻ります。 | – |
| **VRディスクを再生できない。** | ファイナライズしていない。 | ディスクをファイナライズ処理してください。 | – |

## DVD（MS309D-A／MS309D-Wのみ）

| 症　　状 | 原　　因 | 処　　置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| 音声言語／字幕言語が切り替わらない。 | 再生しているDVDビデオには、1つの言語しか収録されていない。 | 故障ではありません。<br>複数の言語が収録されていないディスクの場合は、言語を切り替えることはできません。 | – |
| | 再生しているDVDビデオが、言語の切り替えを禁止している。 | 故障ではありません。<br>言語を切り替えることはできません。 | – |
| 各種設定で選んだ音声言語／字幕言語にならない。 | 再生しているDVDビデオに収録されていない言語を選んでいる。 | ディスクに収録されていない言語には切り替えられません。この場合は、ディスクに収録されている言語のいずれかで再生してください。 | – |
| 字幕が消せない。 | 再生しているDVDビデオが、字幕を消すことを禁止している。 | 故障ではありません。<br>字幕を消すことはできません。 | – |
| 各種設定で選んだアスペクト比にならない。 | 再生しているDVDビデオに収録されていないアスペクト比を選んでいる。 | ディスクに収録されていないアスペクト比には切り替えられません。この場合は、ディスクに収録されているアスペクト比のいずれかで再生してください。 | – |
| アングルを切り替えることができない。 | 再生しているDVDビデオには、1つのアングルしか収録されていない、または、一部の場面にのみ、複数のアングルが収録されている。 | 複数のアングルが収録されていないディスク／場面では、アングルを切り替えることはできません。<br>アングルが収録されているところを切り替えてください。 | – |
| | 再生しているDVDビデオが、アングルの切り替えを禁止している。 | 故障ではありません。<br>アングルを切り替えることはできません。 | – |
| タイトルを選んで決定(実行)しても、再生が始まらない。 | 視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。 | 初期設定の視聴制限レベルを確認してください。 | 428～436 |
| 視聴制限をしているのに、再生が制限されない。 | 再生しているDVDビデオには、<br>視聴制限が収録されていない。 | 故障ではありません。<br>視聴制限をすることはできません。 | – |
| 視聴制限を解除できない。 | 暗証番号が間違っている。 | 正しい暗証番号を入力してください。 | – |
| | 暗証番号を忘れてしまった。 | 「0000」と入力してください。 | 436 |
| DVDメニューが外国語で表示される。 | “メニュー言語”が、外国語に設定されている。または外国語のみで収録されている。 | “メニュー言語”を日本語に設定すると、ディスクに日本語が収録されていれば、DVDメニューが日本語で表示されます。<br>“メニュー言語”を確認してください。 | 428～436 |
| ディスクを取り出したときディスクが熱い。 | ●本体を長時間使用していた。<br>●ディスクを長時間再生していた。 | 長時間使用すると本体内部の温度が上がり、ディスクを取り出すとディスク自体が熱くなることがあります。本体のディスク読み取り性能およびディスクへの影響はございませんので気をつけて取り出してください。 | – |

# こんなメッセージが出たときは(1)

■下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

## ナビゲーション

| メッセージ表示 | 原　　因 | 本機の動作および処置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| “受信局が変化しました。情報を受信中です。”（FM多重） | FM多重のVICS情報（レベル1／レベル2）表示中に受信周波数が変わり、その後、FM多重の情報を受信したが、表示可能な情報ではないとき。 | 表示可能な情報が受信できるまでは、“受信局が変化しました。情報を受信中です。”が表示されたままとなります。しばらく待っても表示が変わらない場合は、放送エリア外にある、または、エリア内にあるが電波状況が悪く、受信できない可能性があります。放送エリア内、または電波の良いところへ移動してください。 | － |
| “情報の受信中です。”（FM多重） | FM多重の表示しようとしている情報が受信できていないとき。（受信感度は良い） | 受信できるまでしばらくお待ちください。 | － |
| “ビーコンの接続が確認できません。”（ビーコン）☆ | 別売のビーコンキットが正しく接続されていないとき。 | 接続を確認してください。 | － |
| “サーチ中は登録できません。”（FM多重） | 放送局のサーチ中に、**プリセット** ボタンを押し続けたとき。 | サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。表示されている周波数が保存されます。 | 181～183 |
| “放送局は登録されていません。”（FM多重） | 放送局を1つもプリセットしていないときに、**プリセット** ボタンをタッチしたとき。 | あらかじめ、放送局をプリセットしておかないと、この機能は働きません。放送局をプリセットしてください。 | 181～183 |
| “情報を受信していません。”（FM多重） | 受信エリア外に居るとき。 | 受信エリア外では、受信できません。受信エリア内に移動してください。 | 163 |
| | 受信エリア内に居るが、電波状況が悪く、受信できないとき。 | 場所を移動してみてください。 | 163 |
| | 放送局のサーチ中に **文字情報** ／ **図形情報** ボタンをタッチしたとき。 | サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。 | － |
| | ***VICS*** 放送局を受信しているが、一般情報を受信する設定になっているとき。 | 交通情報を受信する場合は、交通情報を受信する設定にし、***VICS*** 放送局を受信してください。また、一般情報を受信する場合は、一般情報を受信する設定にし、一般情報放送局を受信してください。 | 160 |
| | 一般情報放送局を受信しているが、交通情報を受信する設定になっているとき。 | | |
| | ***VICS*** 放送局でも、一般情報放送局でもない放送局(周波数)を受信しているとき。 | すべてのFM放送局が交通情報／一般情報を放送しているわけではありません。交通情報／一般情報を放送している放送局を受信してください。 | 163、165 |
| “この情報は表示できません。” | 走行中に文字情報または図形情報を表示しようとしたとき。 | パーキングブレーキ信号入力リード線を配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止めてください。 | － |

☆印：MS309D-A／MS309D-Wのみ

# こんなメッセージが出たときは(2)

## ナビゲーション

| メッセージ表示 | 原　　因 | 本機の動作および処置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **"SDカードがありません。"** | SDカードが挿入されていないとき。 | 指定のWebサイトから地点／ルート探索したデータが書き込まれているSDカードを挿入してください。 | – |
| | SDカードは挿入されているが、認識できていないとき。 | SDカードを一旦抜いてから再度確実に差し込んでください。 | – |
| **"SDカード内に位置情報ファイルが見つかりません。"** | SDカード内に該当するデータがないとき。 | 指定のWebサイトからデータを書き込みしてください。 | – |

## オーディオ

| メッセージ表示 | 原　　因 | 本機の動作および処置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| **"しばらくお待ちください。"** | ディスクを読込中です。 | 表示が消えるまでしばらくお待ちください。 | – |
| ● **"録音に失敗しました。"**<br>● **"CDを読めませんでした。録音を中止します。"**<br>☆ | CDに汚れ、傷があるとき。 | CDを確認してください。汚れなどを拭きとり、再度録音してください。 | 38 |
| **"信号が受信できません。"** | 放送エリア外にいるとき。 | 放送エリア外では受信できません。<br>放送エリア内に移動してください。 | – |
| | 地形や周囲の構造物などの影響で受信状態が悪いとき。 | 受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。<br>受信できる場所に移動してください。 | – |
| | アンテナの故障が考えられるとき。 | 停車時に受信レベル確認画面でレベル数値が40以上あるか確認してください。<br>レベル数値が低い場合、アンテナの故障や正しく取り付けられていないことが考えられます。正しく取り付けられているか確認してください。 | 515、516 |
| | 車の走行速度が速いとき。 | 法定速度内でも受信できない場合があります。スピードを落としてください。 | – |
| | パソコンや携帯電話などを使用しているとき。 | 車内で使用している電子機器、無線利用機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。<br>また、違法無線局などの影響を受ける場合があります。 | – |
| | 放送エリア内にいるが、受信できないとき。 | 社団法人デジタル放送推進協会(Dpa)で公表されている放送エリアのめやすは固定受信機を想定しているため、車載機では放送エリア内でも受信できない場合があります。<br>受信できる場所に移動してください。 | – |

☆印：MS309D-A／MS309D-Wのみ

## オーディオ

| メッセージ表示 | 原　　因 | 本機の動作および処置 | 参考ページ |
|---|---|---|---|
| “このキーにはプリセットの設定がされていません。” | プリセット設定がされていない 1 ～ 12 ボタン(プリセット呼出ボタン)をタッチしたとき。 | チャンネルリスト画面または放送局一覧でチャンネルを確認してください。 | 480、494、628、629 |
| “SDカードが挿入されていません。”<br>☆ | ● SDカードが挿入されていないとき。<br>● SDカードは挿入されているが認識できないとき。 | 再生可能なファイルが入ったSDカードを挿入してください。 | – |
| “再生可能なファイルがありません。”<br>☆ | ● SDカードに再生可能なMP3／WMAファイルがないとき。 | 再生可能なファイルが入ったSDカードを挿入してください。 | – |
| “準備中です。しばらくお待ちください。”<br>☆ | ファイル数が多いSDカードの場合、再生が開始されるまでに時間がかかります。 | 正常な動作ですので、そのままお待ちください。 | – |
| | メッセージが表示されたままで再生できない場合、読み込みエラーをおこしている可能性があります。 | AV電源をOFFにし、SDカードを一旦抜いてから再度確実に差し込み、電源をオンにしてください。 | 46 |
| “再生ファイルがありません。SDカードを確認してください。” | SDカードにJPEGファイルがない。 | 拡張子がJPGであるJPEGファイルをSDカードに入れてください。 | – |
| “SDカードが挿入されていません。”<br>☆ | SDカードが差し込まれていない。 | JPEGファイルが入ったSDカードを差し込んでください。 | – |
| | SDカードは差し込まれているが、認識できない。 | AV電源をOFFにし、SDカードを一旦抜いてから再度確実に差し込み、電源をオンにしてください。 | 46 |
| “使用できないSDカードが挿入されています。SDカードを確認してください。”<br>☆ | 使用できないSDカードが差し込まれている。 | 対応可能なSDカードを使用し、本機で初期化したSDカードを使用してください。 | 547 |
| “ディスクを入れてください” | ディスクが入っていないとき。 | 正しいディスクを挿入してください。 | – |
| “リージョンが違います”<br>☆ | リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」以外のDVDビデオを再生しようとしたとき。 | リージョン番号が「2」または「ALL」のディスクを使用してください。 | 35 |
| “視聴制限により再生できません<br>ディスクを取り出してください”<br>☆ | 視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止しているとき。 | 再生しようとしているDVDビデオの視聴制限レベルに合わせて、視聴制限設定のレベルを変更すると、再生することができます。<br>視聴レベルを合わせてください。 | 428～436 |
| “入力されたパスワードが違います”<br>☆ | 入力したパスワードが、登録してあるパスワードと違うとき。 | パスワードを入力しないと、視聴制限の設定ができません。正しいパスワードを入力してください。 | 428～436 |
| “走行中は映りません。” | 走行中にDVD☆を再生またはTV“VTR(映像がある場合)”を見ようとしたとき。 | 安全のため、車を完全に停止しないと、映像(動画)を見ることはできません。安全な場所に車を停車させてから、操作してください。 | – |

☆印：MS309D-A／MS309D-Wのみ

# こんなメッセージが出たときは(3)

## オーディオ

| メッセージ表示 | 原　因 | 本機の動作および処置 | 参考ページ |
| --- | --- | --- | --- |
| ● “登録最大件数をオーバーしています。”<br>● “録音可能曲数を超えました。これ以上録音できません。”<br>● “録音可能容量を超えました。これ以上録音できません。”<br>☆ | 本体の容量が一杯になったため。 | 本体内のデータを削除してから、再度、各操作をし直してください。 | – |
| “再生可能なディスクを入れてください。” | ●本機で再生できないディスクをいれているとき。<br>●CDが逆にセットされているとき。<br>●ディスクに汚れ／異常があるとき。<br>●音楽用ディスク以外のディスクがセットされているとき。<br>●VRモードディスクでファイナライズ処理をしていないとき。☆ | ●本機で再生できるディスクを入れてください。<br>●ディスクを正しくセットしてください。<br>●ディスクの汚れを拭きとってください。<br>●別のディスクを入れてみてください。表示が消えれば、前のディスクに異常がある可能性があります。<br>●正しいディスクをセットしてください。<br>●書き込みしたレコーダーでファイナライズ処理をしてください。☆ | – |
| iPodと通信できません。iPodを再度接続しなおしてください。 | iPodと通信できない、またはiPodと認証できないとき。 | iPodを本機から一度取り外し、iPodを再接続してください。 | – |
| “録音中に電源が落ちたため音楽データベースの修復を行なっています。時間がかかる場合がありますが、絶対に電源（キースイッチ）を切らないでください。” | 音楽CD録音中に車のキースイッチを変更した可能性があります。 | 自動でデータベースの修復を行ないますので、メッセージ表示が消えるまでそのままでお待ちください。 | – |
| “再生管理データが読み取れません。一旦電源（キースイッチ）を切ってください。復帰しない場合は初期化を行ってください。” | オーディオファイル管理データが一時的に読み取りできない。 | 車のキースイッチを一旦OFFにしてください。<br>30秒以上待ってからキースイッチをONしてください。<br>※復帰しない場合に、初期化（出荷状態に戻す）をすると本機に録音した全てのデータが消えます。 | – |
| このB-CASカードは使用できません。<br>正しいB-CASカードを装着してください。 | B-CASカード（ICカード）の故障が考えられる。 | B-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。 | 476 |
| | ●B-CASカードの挿入方向が間違っているとき。<br>●B-CASカードではないカードを挿入しているとき。 | B-CASカードを正しく挿入してください。 | 475 |

☆印：MS309D-A／MS309D-Wのみ

# 用語説明（1）

## DTS：Digital Theater System

デジタル・シアター・システムズ社が開発した映画館用の高音質サラウンドシステム「DTSサラウンドシステム」の家庭用デジタルサラウンドフォーマットです。

## DTS2.0 Channel

DTS用外部サウンドデコーダを使用せずにDTSのマルチチャンネル音声をステレオ環境で聞くことができます。

## タイトル、チャプター

DVDビデオに収録されている内容は、いくつかの大きな区切り（タイトル）に分かれている場合があります。
また、1つのタイトルは、いくつかの小さな区切り（チャプター）に分かれている場合があります。各タイトルに付けられた番号をタイトル番号と呼び、各チャプターに付けられた番号をチャプター番号と呼びます。

## トラック

CDに収録されている曲の区切り（1曲分）をトラックと呼びます。各トラックに付けられた番号をトラック番号と呼びます。

## アスペクト比

画面の縦、横のサイズの比率のことです。アスペクト比には、4：3（普通のテレビ）と16：9（ワイドテレビ）の2種類あります。

## LB（レターボックス）

16：9のワイド画像をアスペクト比4：3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像を垂直方向に圧縮することによって、4：3のテレビでも、正規の比率で画像を表示します。画面の上下には、黒い帯が入ります。

## パン&スキャン（P&S）

16：9のワイド画像をアスペクト比4：3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像の左右をカットして、4：3のテレビで表示します。

## 視聴制限

DVDビデオの機能の1つで、プレーヤー側（本機）で設定している視聴制限レベルに応じて、DVDビデオの再生が制限されます。制限のしかたはディスクによって異なり、全く再生ができない場合や不快な場面をとばして再生する場合などがあります。
※視聴制限が収録されていないDVDビデオもあり、この場合は、再生を制限することはできません。

# 用語説明(2)

## VTRモード

市販のビデオデッキやポータブルオーディオ機器などの外部機器の出力を入力する機能です。
VTR端子から入力された映像や音は、VTRモードに切り替えることにより、本システムを使って見たり、聞くことができます。

## MP3

MP3はMPEG Audio Layer3の略で、MPEG Audio Layer3は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3は人間の聞き取れない音声、不可聴帯域を圧縮するので、元のファイルを約1／10のサイズにすることができます。

## ID3タグ／WMAタグ

MP3ファイル、WMAファイルには、ID3タグ、WMAタグと呼ばれる付属文字情報を入力する領域が確保されていて、曲のタイトルやアーティスト名などを保存できます。ID3タグ、WMAタグに対応したプレイヤーでID3タグ、WMAタグ情報の表示・編集が可能です。

## エンコーダ

データを一定の規則に基づいて符号化(データの圧縮や暗号化など)をするソフトウェアです。

## エンコード

データを一定の規則に基づいて符号化(データの圧縮や暗号化など)をすることです。エンコードを行なうソフトウェアをエンコーダと呼びます。

## セッション

CD-R、CD-RWでは、書き込みをする度にデータの前後にリードイン、リードアウトという領域が付加されます。このリードイン、データ、リードアウトの固まりを、“セッション”と言います。本機は、同じディスクに音楽データとMP3データが混在する場合、最初のセッションに記録されているデータしか再生できません。(ディスクによっては再生できない場合もあります。)
セッションをクローズした後に、データを追加した場合は、第2セッション以降に書き込まれるので、本機では再生できません。

## サンプリング周波数

アナログ信号からデジタル信号への変換(AD変換)を1秒間に何回行なうかを表わす数値のことです。

## ルートフォルダ

ツリー型ディレクトリ構造の最上層にあるディレクトリのことをさします。

## ビットレート

1秒当たりの情報量を表し、単位はbps(bit per second)です。この数字が大きいほど、音楽を再現するために多くの情報を持つことになるため、同じ符号化方式(ATRAC3など)での比較では、一般的に数字が大きい方が良い音になります。(MP3とATRAC3のように、異なる符号化方式の場合、単純な比較はできません。)

## VBR

「Variable Bit Rate(可変ビットレート)」の略です。一般的にはCBR(固定ビットレート)が多く使われていますが、音声圧縮では圧縮状況に合わせてビットレートを可変することで、音質を優先した圧縮が可能となります。

## WMA

「Windows Media Audio」の略で、米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮技術です。WMAデータは、Windows Media Player ver.7以降を使用してエンコードすることができます。Microsoft、Windows Media、Windowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

## DRM（デジタル著作権管理）

デジタルデータの著作権を保護する技術。音声・映像ファイルにかけられる複製の制限技術で不正利用を防ぎます。本機はWMAのDRMに対応していないため、Windows Media Playerを使用してWMAを作成するときは“保護された音楽を録音する(Ver.によって表現が異なる場合もあります。)”の項目にチェックを付けないでください。

## Joliet（ジュリエット）

Microsoft社が開発したCD上でロングファイル名を扱えるようにした規格です。Jolietではスペースを含む最大64文字までのファイル名に対応したユニコード(文字コード)で記録します。

## SDカード

小型、軽量のIC記録メディアです。“SDカード”対応機器で画像や音楽などのデータを記録することができ、1枚の“SDカード”に異なる種類のデータを混在して記録することができます。

## SDHC(エスディーエイチシー)

アソシエーションによって規格化されたSDメモリーカードの上位規格で4GB以上の記録が可能。転送速度も高速化され「class2(2MB/s)」「class4(4MB/s)」「class6(6MB/s)」をそれぞれ最低の保証速度としています。

# 用語説明(3)

## ディエンファシス

録音時にあらかじめ決められた特性で高域部のレベルを上げて処理することをプリエンファシスと言い、プリエンファシスは再生時に録音時とは逆の特性で高域部のレベルを下げる処理を行ないます。
この再生時の処理のことをディエンファシスと呼びます。

## Gracenoteデータベース

Gracenote®は、グレースノート社の登録商標です。Gracenoteロゴおよびロゴ標記および“Powered by Gracenote”ロゴはグレースノート社の商標です。
音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細は、Gracenote®社のホームページwww.gracenote.comをご覧下さい。

## 音楽配信サイト

音楽を有料または無料でダウンロード提供するインターネット上のサービスサイト(ホームページ)です。

## 転送

パソコンからメディアまたはメディアからパソコンに曲を移すことです。

## 著作権

著作者の財産的利益を保護するための権利です。著作権の内容については、著作権法で具体的に定められています。著作権を侵害した場合は、損害賠償の責任が生じるほか、著作権法に定める刑事罰が適用されることもあります。

## コピーコントロールCD／レーベルゲートCD

PC(パソコン)などで音楽データを読み取り、データ化、保存ができないように処理してあるCDのことです。コピーコントロールCD、レーベルゲートCDには下記のマークが付与されています。
ご使用になる前に、必ずパッケージなどに同梱されている説明書をお読みください。







## 受信レベル

アンテナから入ってくる電波の質(信号と雑音の比率)です。
受信チャンネルや天候、季節、時間帯、受信している地域、車のある場所、アンテナ接続ケーブルの長さなどによって影響を受けます。

## 字幕放送

画面上に、セリフなどの字幕を表示できる放送です。
本機では、字幕をOFFにしたり、字幕の言語を切り替えたりできます。

## 地上デジタルテレビ放送／ワンセグ

・**地上デジタルテレビ放送**
2003年12月に一部地域で放送が開始された、地上波によるデジタルテレビ放送です。UHFの周波数帯域を利用して送信されます。
デジタル信号で大量の情報を扱えるので、多チャンネルの放送を高画質・高音質で楽しめます。
くっきりはっきりした高画質のHDTV(高精細度テレビ)や、文字や画像などのデータ放送があります。
※本機はハイビジョン放送には対応していません。

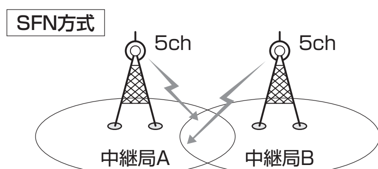
・**ワンセグ**
地上デジタルテレビ放送による携帯受信機向け放送サービスです。

## データ放送

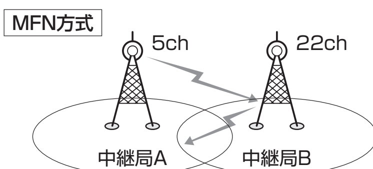
お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることができます。例えばお客様のお住まいの地域の天気予報を、いつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送に連動したデータ放送もあります。

## MFN方式

MFNとはMultiple Frequency Networkの略です。
放送中継を用いない(各中継局と周波数を同じにする)SFN方式に対し、MFN方式では放送区域内で中継局の送信チャンネルを複数用いる方法です。




放送波中継を用いないため中継局AとBの周波数を正確にそろえる(伝える)必要があります。




中継局Bでは中継局Aの放送波を受信して別のチャンネルで送信します。
※今までの放送局が受信できなくなった場合でも他のチャンネルにすることにより、その放送局を受信しなおすことが可能です。
488ページ

## マルチビュー放送

1チャンネルで主番組・副番組の複数映像が送られる放送です。
例えば野球放送などでは主番組は通常の野球放送、副番組はそれぞれのチームをメインにした放送が行なわれます。

## カスタマイズ

お客様の好み使い方にあわせて機能を設定しなおすことです。

## ポッドキャスト

インターネットを使って配信されている音声データを誰でも気軽に好きなときに聞くことができるしくみで、iPodなどのオーディオプレーヤーと組み合わせると、音声・動画ファイルの最新データを自動的に蓄積することができます。

# 放送局一覧

MS309D-A／
MS309D-W

地上デジタルテレビ放送の、放送局とプリセット登録されるチャンネルの組み合わせは、以下のようになります。

※他地域(旅行などのおでかけ先)の放送を受信されたときは、下記のようにならない場合があります。

割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログテレビ放送との混信を避けるために、非常に小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

※放送局名は放送局側の都合により変更になる場合があります。

■ 表のみかた

| 徳島 | |
|---|---|
| ① | 四国放送 |
| 2 | NHK教育・徳島 |
| 3 | NHK総合・徳島 |
| | |

- 徳島 ― お住まいの地域
- ① ― エリア番号（プリセット登録）
- NHK教育・徳島 ― 放送局名

（2009年2月現在）

| お住まいの地域 | 北海道（札幌） | 北海道（函館） | 北海道（旭川） | 北海道（帯広） | 北海道（釧路） | 北海道（北見） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 放送局名 | 1 HBC北海道放送 | 1 HBC北海道放送 | 1 HBC北海道放送 | 1 HBC北海道放送 | 1 HBC北海道放送 | 1 HBC北海道放送 |
| | 2 NHK教育・札幌 | 2 NHK教育・函館 | 2 NHK教育・旭川 | 2 NHK教育・帯広 | 2 NHK教育・釧路 | 2 NHK教育・北見 |
| | 3 NHK総合・札幌 | 3 NHK総合・函館 | 3 NHK総合・旭川 | 3 NHK総合・帯広 | 3 NHK総合・釧路 | 3 NHK総合・北見 |
| | 5 STV札幌テレビ | 5 STV札幌テレビ | 5 STV札幌テレビ | 5 STV札幌テレビ | 5 STV札幌テレビ | 5 STV札幌テレビ |
| | 6 HTB北海道テレビ | 6 HTB北海道テレビ | 6 HTB北海道テレビ | 6 HTB北海道テレビ | 6 HTB北海道テレビ | 6 HTB北海道テレビ |
| | 7 TVH | 7 TVH | 7 TVH | 7 TVH | 7 TVH | 7 TVH |
| | 8 UHB | 8 UHB | 8 UHB | 8 UHB | 8 UHB | 8 UHB |

| お住まいの地域 | 北海道（室蘭） | 青森 | 岩手 | 秋田 | 山形 | 宮城 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 放送局名 | 1 HBC北海道放送 | 1 RAB青森放送 | 1 NHK総合・盛岡 | 1 NHK総合・秋田 | 1 NHK総合・山形 | 1 TBCテレビ |
| | 2 NHK教育・室蘭 | 2 NHK教育・青森 | 1 TBCテレビ | 2 NHK教育・秋田 | 2 NHK教育・山形 | 2 NHK教育・仙台 |
| | 3 NHK総合・室蘭 | 3 NHK総合・青森 | 2 NHK教育・盛岡 | 4 ABS秋田放送 | 4 YBC山形放送 | 3 NHK総合・仙台 |
| | 5 STV札幌テレビ | 5 青森朝日放送 | 4 テレビ岩手 | 5 AAB秋田朝日放送 | 5 YTS山形テレビ | 4 ミヤギテレビ |
| | 6 HTB北海道テレビ | 6 ATV青森テレビ | 4 ミヤギテレビ | 8 AKT秋田テレビ | 6 テレビユー山形 | 5 KHB東日本放送 |
| | 7 TVH | 6 HTB北海道テレビ | 5 岩手朝日テレビ | | 8 さくらんぼテレビ | 8 仙台放送 |
| | 8 UHB | 8 UHB | 5 KHB東日本放送 | | | |
| | | | 6 IBCテレビ | | | |
| | | | 8 めんこいテレビ | | | |
| | | | 8 仙台放送 | | | |

| お住まいの地域 | 福島 | 栃木 | 群馬 | 埼玉 | 茨城 | 千葉 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 放送局名 | 1 NHK総合・福島 | 1 NHK総合・東京 | 1 NHK総合・東京 | 1 NHK総合・東京 | 1 NHK総合・水戸 | 1 NHK総合・東京 |
| | 1 TBCテレビ | 2 NHK教育・東京 | 2 NHK教育・東京 | 2 NHK教育・東京 | 2 NHK教育・東京 | 2 NHK教育・東京 |
| | 2 NHK教育・福島 | 3 とちぎテレビ | 3 群馬テレビ | 3 テレ玉 | 3 チバテレビ | 3 チバテレビ |
| | 4 福島中央テレビ | 4 日本テレビ | 3 テレ玉 | 3 群馬テレビ | 4 日本テレビ | 3 tvk |
| | 4 ミヤギテレビ | 5 テレビ朝日 | 4 日本テレビ | 3 チバテレビ | 5 テレビ朝日 | 3 テレ玉 |
| | 5 KFB福島放送 | 6 TBS | 5 テレビ朝日 | 4 日本テレビ | 6 TBS | 4 日本テレビ |
| | 5 KHB東日本放送 | 7 テレビ東京 | 6 TBS | 5 テレビ朝日 | 7 テレビ東京 | 5 テレビ朝日 |
| | 6 テレビユー福島 | 8 フジテレビジョン | 7 テレビ東京 | 6 TBS | 8 フジテレビジョン | 6 TBS |
| | 8 福島テレビ | 12 放送大学 | 8 フジテレビジョン | 7 テレビ東京 | 12 放送大学 | 7 テレビ東京 |
| | 8 仙台放送 | | 12 放送大学 | 8 フジテレビジョン | | 8 フジテレビジョン |
| | | | | 9 TOKYO MX | | 9 TOKYO MX |
| | | | | 12 放送大学 | | 12 放送大学 |

| お住まいの地域 | 東京 | 神奈川 | 新潟 | 富山 | 山梨 | 石川 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 放送局名 | 1 NHK総合・東京 | 1 NHK総合・東京 | 1 NHK総合・新潟 | 1 KNB北日本放送 | 1 NHK総合・甲府 | 1 NHK総合・金沢 |
| | 2 NHK教育・東京 | 2 NHK教育・東京 | 2 NHK教育・新潟 | 2 NHK教育・富山 | 2 NHK教育・甲府 | 1 KNB北日本放送 |
| | 3 tvk | 3 tvk | 4 TeNYテレビ新潟 | 3 NHK総合・富山 | 4 YBS山梨放送 | 2 NHK教育・金沢 |
| | 3 チバテレビ | 4 日本テレビ | 5 新潟テレビ21 | 6 チューリップテレビ | 5 テレビ朝日 | 4 テレビ金沢 |
| | 3 テレ玉 | 5 テレビ朝日 | 6 BSN | 6 MRO | 6 UTY | 5 北陸朝日放送 |
| | 4 日本テレビ | 6 TBS | 8 NST | 8 BBT富山テレビ | 6 TBS | 6 MRO |
| | 5 テレビ朝日 | 7 テレビ東京 | | 8 石川テレビ | 7 テレビ東京 | 8 石川テレビ |
| | 6 TBS | 8 フジテレビジョン | | | 8 フジテレビジョン | 8 BBT富山テレビ |
| | 7 テレビ東京 | 9 TOKYO MX | | | | |
| | 8 フジテレビジョン | 12 放送大学 | | | | |
| | 9 TOKYO MX | | | | | |
| | 12 放送大学 | | | | | |

| お住まいの地域 | 長野 | 岐阜 | 静岡 | 愛知 | 福井 | 滋賀 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 放送局名 | 1 NHK総合・長野 | 1 東海テレビ | 1 NHK総合・静岡 | 1 東海テレビ | 1 NHK総合・福井 | 1 NHK総合・大津 |
| | 2 NHK教育・長野 | 2 NHK教育・名古屋 | 2 NHK教育・静岡 | 2 NHK教育・名古屋 | 2 NHK教育・福井 | 2 NHK教育・大阪 |
| | 4 テレビ信州 | 3 NHK総合・岐阜 | 4 静岡第一テレビ | 3 NHK総合・名古屋 | 6 MRO | 3 BBCびわ湖放送 |
| | 5 abn長野朝日放送 | 4 中京テレビ | 5 静岡朝日テレビ | 4 中京テレビ | 7 FBCテレビ | 4 MBS毎日放送 |
| | 6 SBC信越放送 | 5 CBC | 6 SBS | 5 CBC | 8 福井テレビ | 5 KBS京都 |
| | 8 NBS長野放送 | 6 メ～テレ | 8 テレビ静岡 | 6 メ～テレ | | 6 ABCテレビ |
| | | 7 三重テレビ | | 7 三重テレビ | | 8 関西テレビ |
| | | 8 岐阜テレビ | | 8 岐阜テレビ | | 10 読売テレビ |
| | | 10 テレビ愛知 | | 10 テレビ愛知 | | |

| お住まいの地域 | 三重 | 京都 | 奈良 | 和歌山 | 兵庫 | 大阪 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 放送局名 | 1 東海テレビ | 1 NHK総合・京都 | 1 NHK総合・奈良 | 1 NHK総合・和歌山 | 1 NHK総合・神戸 | 1 NHK総合・大阪 |
| | 2 NHK教育・名古屋 | 2 NHK教育・大阪 | 2 NHK教育・大阪 | 2 NHK教育・大阪 | 2 NHK教育・大阪 | 2 NHK教育・大阪 |
| | 3 NHK総合・津 | 3 サンテレビ | 3 サンテレビ | 4 MBS毎日放送 | 3 サンテレビ | 3 サンテレビ |
| | 4 中京テレビ | 4 MBS毎日放送 | 4 MBS毎日放送 | 5 テレビ和歌山 | 4 MBS毎日放送 | 4 MBS毎日放送 |
| | 4 MBS毎日放送 | 5 KBS京都 | 5 KBS京都 | 6 ABCテレビ | 6 ABCテレビ | 5 KBS京都 |
| | 5 CBC | 6 ABCテレビ | 6 ABCテレビ | 8 関西テレビ | 7 テレビ大阪 | 6 ABCテレビ |
| | 6 メ～テレ | 7 テレビ大阪 | 7 テレビ大阪 | 10 読売テレビ | 8 関西テレビ | 7 テレビ大阪 |
| | 6 ABCテレビ | 8 関西テレビ | 8 関西テレビ | | 10 読売テレビ | 8 関西テレビ |
| | 7 三重テレビ | 10 読売テレビ | 9 奈良テレビ | | | 10 読売テレビ |
| | 8 関西テレビ | | 10 読売テレビ | | | |
| | 10 読売テレビ | | | | | |

| お住まいの地域 | 鳥取 | 島根 | 岡山 | 広島 | 山口 | 香川 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 放送局名 | 1 日本海テレビ | 1 日本海テレビ | 1 NHK総合・岡山 | 1 NHK総合・広島 | 1 NHK総合・山口 | 1 NHK総合・高松 |
| | 2 NHK教育・鳥取 | 2 NHK教育・松江 | 2 NHK教育・岡山 | 2 NHK教育・広島 | 1 KBC九州朝日放送 | 2 NHK教育・高松 |
| | 3 NHK総合・鳥取 | 3 NHK総合・松江 | 4 RNC西日本テレビ | 3 RCCテレビ | 2 NHK教育・山口 | 4 RNC西日本テレビ |
| | 6 BSSテレビ | 6 BSSテレビ | 5 KSB瀬戸内海放送 | 4 広島テレビ | 3 tysテレビ山口 | 4 MBS毎日放送 |
| | 8 山陰中央テレビ | 8 山陰中央テレビ | 6 RSKテレビ | 5 広島ホームテレビ | 3 OBS大分放送 | 5 KSB瀬戸内海放送 |
| | | | 7 テレビせとうち | 8 TSS | 4 KRY山口放送 | 6 RSKテレビ |
| | | | 8 OHKテレビ | | 4 RKB毎日放送 | 7 テレビせとうち |
| | | | | | 5 yab山口朝日 | 8 OHKテレビ |
| | | | | | 5 FBS福岡放送 | 10 読売テレビ |
| | | | | | 7 TVQ九州放送 | |
| | | | | | 8 TNCテレビ西日本 | |

| お住まいの地域 | 愛媛 | 徳島 | 高知 | 福岡 | 大分 | 佐賀 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 放送局名 | 1 NHK総合・松山 | 1 四国放送 | 1 NHK総合・高知 | 1 KBC九州朝日放送 | 1 NHK総合・大分 | 1 NHK総合・佐賀 |
| | 2 NHK教育・松山 | 2 NHK教育・徳島 | 2 NHK教育・高知 | 2 NHK教育・福岡 | 1 KBC九州朝日放送 | 1 KBC九州朝日放送 |
| | 4 南海放送 | 3 NHK総合・徳島 | 4 高知放送 | 2 NHK教育・北九州 | 2 NHK教育・大分 | 2 NHK教育・佐賀 |
| | 4 RNC西日本テレビ | 3 サンテレビ | 6 テレビ高知 | 3 NHK総合・福岡 | 3 OBS大分放送 | 3 STSサガテレビ |
| | 4 広島テレビ | 4 MBS毎日放送 | 8 さんさんテレビ | 3 NHK総合・北九州 | 4 TOSテレビ大分 | 3 RKK熊本放送 |
| | 5 愛媛朝日 | 5 テレビ和歌山 | | 3 RKK熊本放送 | 4 南海放送 | 3 NBC長崎放送 |
| | 5 広島ホームテレビ | 6 ABCテレビ | | 3 STSサガテレビ | 4 RKB毎日放送 | 4 RKB毎日放送 |
| | 6 あいテレビ | 7 テレビ大阪 | | 4 RKB毎日放送 | 5 OAB大分朝日放送 | 5 FBS福岡放送 |
| | 7 テレビせとうち | 8 関西テレビ | | 5 FBS福岡放送 | 5 FBS福岡放送 | 7 TVQ九州放送 |
| | 8 テレビ愛媛 | 10 読売テレビ | | 7 TVQ九州放送 | 7 TVQ九州放送 | 8 TNCテレビ西日本 |
| | 8 TSS | | | 8 TNCテレビ西日本 | 8 TNCテレビ西日本 | 8 TKUテレビ熊本 |
| | | | | | | 8 KTNテレビ長崎 |

| お住まいの地域 | 長崎 | 宮崎 | 熊本 | 鹿児島 | 沖縄 |
|---|---|---|---|---|---|
| 放送局名 | 1 NHK総合・長崎 | 1 NHK総合・宮崎 | 1 NHK総合・熊本 | 1 MBC南日本放送 | 1 NHK総合・那覇 |
| | 1 KBC九州朝日放送 | 1 MBC南日本放送 | 1 KBC九州朝日放送 | 2 NHK教育・鹿児島 | 2 NHK教育・那覇 |
| | 2 NHK教育・長崎 | 2 NHK教育・宮崎 | 2 NHK教育・熊本 | 3 NHK総合・鹿児島 | 3 RBCテレビ |
| | 3 NBC長崎放送 | 3 UMKテレビ宮崎 | 3 RKK熊本放送 | 3 UMKテレビ宮崎 | 5 QAB琉球朝日放送 |
| | 3 RKK熊本放送 | 5 KKB鹿児島放送 | 3 STSサガテレビ | 4 KYT鹿児島読売TV | 8 沖縄テレビ（OTV） |
| | 4 NIB長崎国際テレビ | 6 MRT宮崎放送 | 4 KKTくまもと県民 | 4 KKTくまもと県民 | |
| | 4 RKB毎日放送 | 8 KTS鹿児島テレビ | 4 RKB毎日放送 | 5 KKB鹿児島放送 | |
| | 4 KKTくまもと県民 | | 5 KAB熊本朝日放送 | 5 KAB熊本朝日放送 | |
| | 5 NCC長崎文化放送 | | 7 TVQ九州放送 | 6 MRT宮崎放送 | |
| | 8 KTNテレビ長崎 | | 8 TKUテレビ熊本 | 8 KTS鹿児島テレビ | |
| | 8 TNCテレビ西日本 | | 8 KTNテレビ長崎 | | |
| | 8 TKUテレビ熊本 | | | | |

# 初期設定一覧

MS309D-A／MS309D-W<br>MS109-A／MS109-W

各種設定初期状態は下記のとおりです。

## ナビゲーション

| | | |
|---|---|---|
| 画面表示 | メイン画面 | 進行方向を上<br>スケール＝25m |
| | 右画面 | 3D<br>スケール＝100m |
| 探索条件 | | 探索条件＝自動<br>料金表示＝普通車<br>自動再探索＝する<br>フェリーを優先＝しない<br>季節規制考慮＝する<br>時間規制道路を考慮＝する<br>スマートICを利用＝しない<br>ルート学習結果を利用＝する<br>VICS自動再探索＝する<br>VICS情報を考慮＝する<br>統計交通情報を考慮＝する☆ |
| FM多重 | 受信番組設定 | 交通情報番組（VICS）を受信します |
| | 周波数設定 | 自動選局＝ON<br>プリセット選局＝未設定 |
| エコドライブ設定 | | 急加減速のお知らせ＝する<br>エコ速度超過のお知らせ＝する<br>アイドリングのお知らせ＝する<br>評価履歴＝残す<br>評価レベル＝初級<br>エコドライブ表示＝しない<br>燃費評価＝する |
| 基本機能 | 到着予想 | 自動＝ON<br>一般道路＝35km/h<br>国道＝45km/h<br>有料道路＝80km/h |
| 表示 | 表示設定 | メイン画面用地図設定<br>住所の色分けを表示＝する<br>名称の文字サイズ＝小<br>吹き出しを表示＝する<br>標高地図を表示＝する<br>地図モード＝進行方向<br>3D視覚調整＝10目盛中左から<br>1目盛目 |
| | | 右画面用地図設定<br>右画面に地図表示＝しない<br>住所の色分けを表示＝する<br>名称の文字サイズ＝小<br>吹き出しを表示＝する<br>標高地図を表示＝する<br>地図モード＝3D<br>3D視覚調整＝10目盛中左から<br>1目盛目 |
| | | 地図色設定<br>昼夜切り替え＝スモール連動<br>標高地図色＝季節連動 |

☆印：MS309D-A／MS309D-Wのみ

| | | |
|---|---|---|
| 表示 | 地図表示 | 情報バー表示設定<br>MAPCODEを表示＝する<br>地図情報を表示＝住所名<br>AUDIO情報を表示＝しない |
| | | その他設定<br>緯度・経度を表示＝しない<br>登録地を表示＝する |
| | ルート案内設定 | 全ルート表示＝する<br>交差点情報の表示＝する<br>ルート色＝黄色<br>目的地方位＝直線<br>ルート情報＝しない<br>ハイウェイモード＝する<br>JCTビュー＝する<br>交差点拡大図＝する<br>リアル3D＝する<br>方面看板＝する<br>AV画面中の案内割込み＝する<br>ETCレーンの表示＝する |
| | ランドマーク設定 | カーディーラー＝日産<br>日産部品<br>レンタカー＝日産レンタカー<br>カー用品＝カレスト<br>ピットワーク |
| | カーマーク | 矢印（赤） |
| | English notation＝OFF | |
| Quick MENU | 標準 | 自宅　図形情報<br>登録地　案内スタート／ストップ<br>周辺施設　右画面表示<br>渋滞地点　再探索<br>渋滞予測回避☆　電話番号 |
| 軌跡／地点 | | 軌跡記録スタート／ストップ＝ストップ<br>軌跡保存データ＝なし<br>登録地＝未登録 |
| 音声案内 | | 15段階中7段階目<br>案内設定<br>合流案内＝案内中<br>踏み切り案内＝案内中<br>専用レーン案内＝ON<br>高速走行時の音声切替＝ON<br>VICS案内＝ON<br>休憩メッセージ案内＝ON |
| VICS | VICS表示設定 | 一般道＝ON、　有料道＝ON<br>規制＝ON、　点滅＝ON<br>駐車場＝ON、<br>渋滞無し＝OFF、渋滞混雑＝ON |
| | ビーコン車種設定☆ | 普通車両<br>（別売のビーコンキット接続時） |
| | ビーコン割込み設定☆ | ビーコン受信音＝する<br>ビーコン割込み＝する<br>（別売のビーコンキット接続時） |

| | |
|---|---|
| ETC設定☆ | カード挿入表示=する<br>ETC音声ガイド=する<br>カード未挿入警告=する |
| メンテナンス | オイル交換=しない<br>クリーンフィルター交換=しない<br>バッテリー交換=しない<br>タイヤローテーション=しない<br>結婚記念日=しない<br>誕生日1=しない<br>誕生日2=しない<br>お好み=しない |
| セキュリティ | セキュリティ設定=しない<br>盗難多発地点=する |
| オプションボタン | MUTE |
| カメラ | バックビューモニター=OFF<br>サイドブラインドモニター=OFF☆<br>フロントサイドビューモニター=OFF☆ |
| その他 | キー操作音=する<br>安全運転メッセージ=する<br>アンテナ設定 / パワーアンテナ=OFF<br>取り付け角度★=20度(MS109-A)<br>15度(MS109-W) |
| メニュー配色 | 配色=1 |

## 画質調整

| | | |
|---|---|---|
| 明るさ | 31 | ナビ、カメラ映像※2共通 |
| 明るさ(イルミ※1 ON時) | 12 (サイドブラインドモニターは16) | |
| コントラスト | 16<br>(DVDは22) | |
| 色の濃さ | 16(カメラ映像※2) | |
| 色合い | 16(カメラ映像※2) | |
| ディスプレイ | フル | |

## メニュー配色

| | |
|---|---|
| 配色 | 1 |

## オーディオ設定

| |
|---|
| **フェード・バランス設定**<br>各項目の調整値=0 |
| **録音設定☆**<br>手動録音<br>高音質モード |

## 音量調整

| |
|---|
| 音量=4(DVD☆/VTRモード時は6) |

## DVD☆

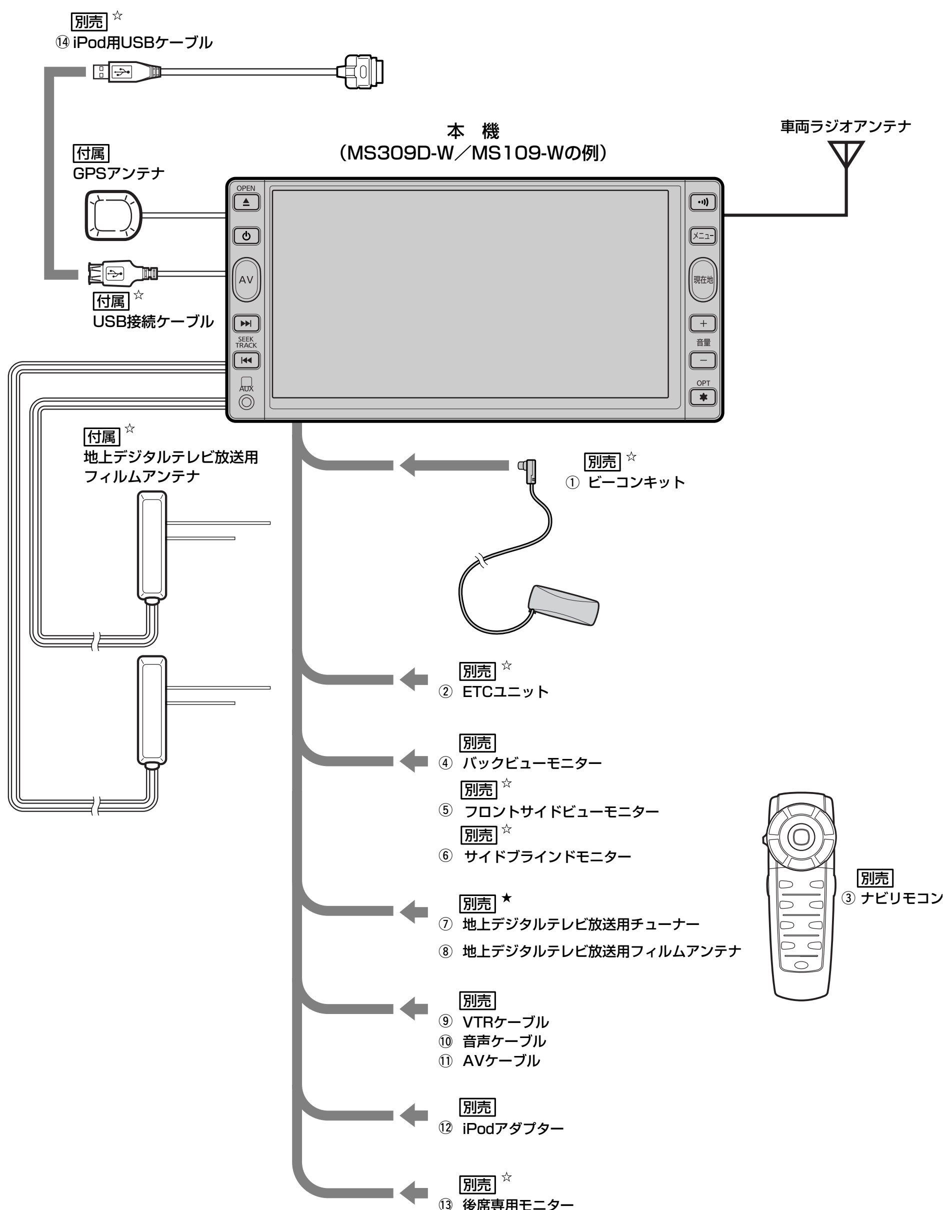
| |
|---|
| ダイナミックレンジ圧縮=OFF<br>モニター設定=ワイド<br>視聴制限レベル=制限なし |

## TV☆

| |
|---|
| エリア変更=自動<br>視聴エリア=東京<br>プリセット登録(1~12ボタン(エリア))=登録済(東京)<br>チャンネルリスト=登録済(東京)<br>プリセットリスト=未登録 |
| **音声/字幕**<br>字幕設定=字幕なし |
| **システム設定**<br>郵便番号設定=未設定<br>チャンネル表示=サービスチャンネル番号表示<br>文字スーパー表示=第1言語<br>時計表示=しない<br>自動切替設定=ワンセグ優先(ワンセグを優先的に受信)<br>アンテナ電源=電源入<br>サービス設定=テレビ/データ<br>中継・系列局サーチ=自動 |

※ナビゲーション画面時は、色の濃さ/色合い/ディスプレイ選択は表示されません。
※1 イルミ=イルミネーション
※2 カメラ映像=バックビューモニター/サイドブラインドモニター☆/フロントサイドビューモニター☆
☆印:MS309D-A/MS309D-W
★印:MS109-A/MS109-W

# 別売品(システムアップ)について




※配線についての詳しい説明はお買い上げの販売店におたずねください。。

☆印：MS309D-A／MS309D-Wのみ

★印：MS109-A／MS109-Wのみ

① **ビーコンキット☆**
電波・光ビーコンを媒体として送られてくる***VICS***情報（レベル1～3）を本機で見ることができます。

② **ETCユニット☆**

③ **ナビリモコン**
本機でナビゲーション操作やオーディオ操作するための専用リモコンです。

④ **バックビューモニター**

⑤ **フロントサイドビューモニター☆**

⑥ **サイドブラインドモニター☆**

⑦ **地上デジタルテレビ放送用チューナー★**
※操作方法につきましては、地上デジタルテレビ放送用チューナーの取扱説明書をご覧ください。

⑧ **地上デジタルテレビ放送用フィルムアンテナ★**
地上デジタルテレビ放送用フィルムアンテナで、地上デジタルテレビ放送を受信します。

⑨ **VTRケーブル**
市販の音声ケーブルまたはAVケーブルを接続する場合に必要です。

⑩ **音声ケーブル**
市販の携帯用のオーディオ機器を接続する場合に必要です。

⑪ **AVケーブル**
市販のVTR機器やビデオカメラを接続する場合に必要です。

⑫ **iPodアダプター**
iPodを本機に接続する場合に必要です。

⑬ **後席専用モニター☆**

⑭ **iPod用USBケーブル☆**

※本機で使用できる別売品については、お買い上げの販売店におたずねください。

☆印：MS309D-A／MS309D-Wのみ
★印：MS109-A／MS109-Wのみ

# 主な仕様

## モニター部

| | |
|---|---|
| 種類 | 液晶カラーモニター |
| 駆動方式 | TFTアクティブマトリックス方式 |
| 画面サイズ | 7V型 |
| 使用光源 | 冷陰極管 |

## 地上デジタルテレビ部

| | |
|---|---|
| 受信チャンネル | 000～999<br>UHF：13～62チャンネル |
| 放送方式 | 地上デジタル放送方式（日本）<br>12セグ／ワンセグ |
| アンテナ入力端子 | 専用端子 |

## ナビゲーション部

| | |
|---|---|
| GPSアンテナ | マイクロストリップ<br>平面アンテナ |
| 受信周波数 | 1575.42MHz（C/Aコード） |
| 受信方式 | パラレル16チャンネル |
| 受信感度 | －142dBm |
| 位置更新時間 | 約0.25秒 |
| フォーマット | オリジナルメモリーフォーマット |

## CD部

| | |
|---|---|
| S／N | 75dB以上 |
| 周波数特性 | 20～20,000Hz |
| 高調波ひずみ率 | 0.1%以下（1kHz） |

## ラジオ・チューナー部

| | |
|---|---|
| 回路方式 | AM／FM／MPX<br>ラジオPLL方式 |
| 受信周波数 | FM 76.0～90.0MHz<br>AM 522～1629kHz |
| 実用感度 | FM 15dBμ<br>AM 32dBμ |
| S／N比 | FM 55dB<br>AM 50dB |
| ステレオセパレーション | FM 20dB |
| 歪率 | FM 0.3%<br>AM 0.5% |

## DVD部

| | |
|---|---|
| 周波数特性 | 20Hz～20,000Hz |
| S／N比 | 80dB以上 |
| 高調波ひずみ率 | 0.1%以下（1kHz） |
| ダイナミックレンジ | 80dB以上 |

## 入出力端子

| | |
|---|---|
| 電源入力端子 | TH18専用コネクター |
| 外部入力端子 | TH8専用コネクター |
| 外部出力端子 | RCA（映像） |
| ビーコン入力端子 | ミニDIN8ピン |
| GPSアンテナ入力端子 | GPSコネクター |
| ラジオ入力端子<br>（VICS入力端子 | GT13専用コネクター<br>ラジオ入力端子と共用） |
| iPodアダプター用端子 | 13ピン専用コネクター |
| ETC端子 | 5ピン専用コネクター |
| 拡張ケーブル接続端子 | 16ピン専用コネクター<br>＋8ピン専用コネクター |
| USB端子 | 4ピン専用コネクター |
| AUX入力端子 | 3.5φ（MS309D-Wの場合） |

## その他

### MS309D-Aの場合

| | |
|---|---|
| 電源 | DC12V |
| 最大出力 | 43W×4（14.4V） |
| 外形寸法 | 約178×100×160mm<br>（幅×高さ×奥行き）<br>※突起部は除く。 |
| 質量（本体のみ） | 約2600g |

### MS309D-Wの場合

| | |
|---|---|
| 電源 | DC12V |
| 最大出力 | 43W×4（14.4V） |
| 外形寸法 | 約206×106×160mm<br>（幅×高さ×奥行き）<br>※突起部は除く。 |
| 質量（本体のみ） | 約2650g |

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

※モニター部の画面サイズのV型（7V型等）は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

## モニター部

| | |
|---|---|
| 種類 | 液晶カラーモニター |
| 駆動方式 | TFTアクティブマトリックス方式 |
| 画面サイズ | 7V型 |
| 使用光源 | 冷陰極管 |

## ナビゲーション部

| | |
|---|---|
| GPSアンテナ | マイクロストリップ平面アンテナ |
| 受信周波数 | 1575.42MHz（C/Aコード） |
| 受信方式 | パラレル16チャンネル |
| 受信感度 | －142dBm |
| 位置更新時間 | 約0.25秒 |
| フォーマット | オリジナルメモリーフォーマット |

## CD部

| | |
|---|---|
| S／N | 75dB以上 |
| 周波数特性 | 20〜20,000Hz |
| 高調波ひずみ率 | 0.1％以下（1kHz） |

## ラジオ・チューナー部

| | |
|---|---|
| 回路方式 | AM／FM／MPX<br>ラジオPLL方式 |
| 受信周波数 | FM 76.0〜90.0MHz<br>AM 522〜1629kHz |
| 実用感度 | FM 15dBμ<br>AM 32dBμ |
| S／N比 | FM 55dB<br>AM 50dB |
| ステレオセパレーション | FM 20dB |
| 歪率 | FM 0.3％<br>AM 0.5％ |

## 入出力端子

| | |
|---|---|
| 電源入力端子 | TH18専用コネクター |
| 外部入力端子 | TH8専用コネクター |
| GPSアンテナ入力端子 | GPSコネクター |
| ラジオ入力端子 | GT13専用コネクター |
| （VICS端子 | ラジオ入力端子と共用） |
| デジタルTV端子 | 13ピン専用コネクター |
| （iPodアダプター用端子 | デジタルTV端子と共用） |
| 拡張ケーブル接続端子 | 8ピン専用コネクター |
| AUX入力端子 | 3.5φ（MS109-Wの場合） |

## その他

**MS109-Aの場合**

| | |
|---|---|
| 電源 | DC12V |
| 最大出力 | 43W×4（14.4V） |
| 外形寸法 | 約178×100×160mm<br>（幅×高さ×奥行き）<br>※突起部は除く。 |
| 質量（本体のみ） | 約2500g |

**MS109-Wの場合**

| | |
|---|---|
| 電源 | DC12V |
| 最大出力 | 43W×4（14.4V） |
| 外形寸法 | 約206×106×160mm<br>（幅×高さ×奥行き）<br>※突起部は除く。 |
| 質量（本体のみ） | 約2560g |

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
※モニター部の画面サイズのV型（7V型等）は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

# 地図データの更新について

本機では購入より3年間に1度、無料で地図更新ができます。

車両初度登録年月日、もしくは本機の購入日より3年以内の日産販売会社（ディーラー）での有料点検入庫時（12ヶ月／24ヶ月法定点検、3年目車検）に限り、1回有効です。それ以外の地図更新は有料となります。

詳しくは、日産販売会社（ディーラー）にご相談ください。

# 保証／アフターサービスについて

## 保証について

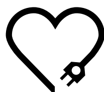
保証期間は、お買い上げ日またはお取付け日から3年です。
ただし、その期間内でも走行距離が60,000kmまでといたします。
お買い上げの販売会社から発行される「日産純正オプション部品保証書」に必要事項が記入されているかお確かめのうえ、お客様の「車検証入れ」などに入れて大切に保管してください。

## アフターサービスについて

調子が悪いときは、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売会社にご相談ください。

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

愛情点検



★長年ご使用のナビゲーションの点検をぜひ！★
（熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより商品が劣化し、故障したり、時には、安全性を損なって事故につながることもあります。）

| こんな症状はありませんか | ●電源スイッチを入れても音や映像が出ない。●電源スイッチを切っても音や映像が消えない。●変なにおいがしたり、煙が出たりする●内部に水や異物が入った。●その他の異常や故障がある。 |
|---|---|



ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、必ず販売店にご相談ください。

